
1	教育委員会	1
2	教育振興基本計画(教育に関する「大綱」)	1
3	総合教育会議	2
4	学校教育	2
5	保健体育	13
6	生涯学習	14
7	少年育成センター	17
8	生涯学習センター	21
9	人権教育	23
10	図書館	26
11	総合教育センター	45

1 教育委員会

(1) 教育長及び教育委員

(6.4.1現在)

職名	氏名	現職	就任年月日
教育長	小柳 和代	地方公務員	R4年 4月1日 (1期目)
委員 (教育長職務代理者)	吉澤 潔	医師	2年 10月1日 (2期目)
委員	葛西 優子	P T A役員	R3年 10月1日 (3期目)
委員	小方 朋子	大学教授	4年 4月1日 (2期目)
委員	富家 佐也加	弁護士	4年 7月1日 (2期目)
委員	和泉 憲	会社社長	5年 10月1日 (1期目)

(2) 委員会の活動状況

(5年)

区分	開催回数	案件	議決権数
定例会	12	29	29
臨時会	0	0	0

2 教育振興基本計画（教育に関する「大綱」）

平成22年3月に「高松市教育振興基本計画」、28年3月に「第2期高松市教育振興基本計画」を策定し、令和2年2月に見直しを行い、学校・家庭・地域及び関係団体と一体となって教育施策に取り組んできた。しかしながら、本計画の策定後における社会情勢の変化や国の動向等を踏まえ、第2期計画までの教育の成果と課題を整理し、多様な教育ニーズへの対応等、これからの教育の施策の方向性を示すため、新たに「第3期高松市教育振興基本計画」を策定した。

なお、同計画は、27年4月から施行された新教育委員会制度において、地方公共団体の長に策定が義務付けられた、教育の振興に関する施策の大綱として位置づけている。

(1) 計画期間（第3期計画）

令和6年度から令和13年度までの8年間

(2) 基本理念

◎「高松を愛し 夢と志を持って 一人ひとりが輝く教育」

子どもたちがふるさとへの愛着や誇りを人生の揺るぎない礎とし、自らの良さや可能性に気づき、夢と志を持って未来を見つめ、また、多様な人々との関わりの中で、未来を切り拓く力を育めるよう教育の推進・充実に取り組む。

(3) 施策体系

ア 生きる力を育む学校教育の充実

(ア) 確かな学力と個性を伸ばす教育の推進 (イ) 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

(ウ) ふるさとの未来を支える教育の推進

イ 安全・安心で魅力ある教育環境の充実

(ア) 学校教育環境の整備・充実 (イ) 多様な教育ニーズに対応した教育機能の充実

(ウ) 教員の資質向上と教育指導体制の充実 (エ) 安全で安心な教育環境の充実

ウ 家庭・地域とともに育む教育力の向上

(ア) 家庭・地域の教育力の向上

(イ) 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

(ウ) 青少年の健全育成の推進

エ 生涯にわたり心豊かに学べる環境づくり

- (ア) 多様な学習機会の充実
- (イ) 生涯学習施設・機能の充実

3 総合教育会議

平成27年度からの新しい教育委員会制度では、合議体として存続する教育委員会に、引き続き、執行権限を残しつつ、地方公共団体の長と教育委員会で構成する「総合教育会議」を新設し、教育の振興に関する施策の大綱の策定をはじめ、教育の条件整備など地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策や、児童生徒の生命または身体の保護等、緊急事態への対処などについて、協議を行うこととなった。

(1) 開催状況（令和5年度）

ア 第1回 5年7月20日（木）

協議事項

- ・地域と学校との協働体制の強化について
- ・シビックプライドの醸成につながる教育の推進について
- ・文化・スポーツ施策の推進状況について

イ 第2回 6年2月15日（木）

協議事項

- ・サンクリスタル高松リニューアル事業の概要と3館連携について
- ・次期高松市教育振興基本計画（大綱）（案）について

4 学校教育

(1) 生きる力を育む学校教育の充実

ア 確かな学力と個性を伸ばす教育の推進

- (ア) 確かな学力の育成
- (イ) 外国語教育の推進
- (ウ) ICTを活用した教育の推進
- (エ) 高等学校教育の充実
- (オ) 就学前教育の充実

イ 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

- (ア) 道徳教育の推進
- (イ) 人権教育の推進
- (ウ) 読書活動の推進
- (エ) 体力づくりと健康教育の推進
- (オ) 食育の推進
- (カ) 豊かな感性と情操の育成

ウ ふるさとの未来を支える教育の推進

- (ア) キャリア教育の推進
- (イ) 主権者教育の推進
- (ウ) シビックプライドを育む教育の推進

- (エ) グローバル人材の育成
- (オ) 環境教育の推進

(2) 香川型指導体制

香川県教育委員会により、平成18年度から小学校の国語・算数・理科の3教科、中学校の数学・理科・英語・社会・国語の5教科について、少人数指導やチームティーチングによる指導を実施するための教員の増配置が行われ、基礎・基本の徹底した指導や、一人一人の興味・関心に応じたきめ細かな指導の実現に寄与している。また、生活規律や学習習慣の指導の徹底により安定した学習集団の基盤を実現するために、小学校1年生、2年生ともに36人以上の学級を対象に、複数担任が全て配置されていた。23年度は、小学校1年生は35人以下学級を実施し、2年生は35人以下学級か複数担任制かの選択実施としたが、24年度からは、小学校1年生、2年生、3年生で35人以下学級を実施し、25年度からは、小学校4年生にまで実施を拡大するとともに、27年度からは中学校1年生においても35人学級を実施している。

また、中学校の1学年の生徒数が106人以上で1学級平均生徒数が35人を超える場合は、学級を安定させるという目的で、少人数指導のための加配教員を学級増の担任として活用し、35人以下の学級とすることが可能になった。また、小学校においても、21年度から小学校6年生について、1学年の児童数が106人以上で1学級平均児童数が35人を超える場合は、少人数指導のための加配教員を活用した少人数学級編制が可能になった。さらに、23年度からは、小学校3年生以上と中学校で、24年度からは、小学校4年生以上と中学校で、25年度からは小学校5年生以上と中学校で、通常の学級が2学級以上の学年で、かつ、35人学級編制の基準を超えている場合に、また、26年度からは通常の学級が単学級であっても、学習の基盤である学級を安定させることを目的に、少人数指導の加配教員を活用した35人以下学級も可能となっている。令和3年度は、これまでの小学校3～4年生に加えて、5・6年生についても35人学級の実施によって増加する学級数分(学級担任分)の加配措置、中学校1・2年生は香川県の編制基準が35人であることにより、小学校全学年と中学校1・2年生で35人学級を実施している。令和4年度からは、小学校、中学校全学年で35人学級を実施している。

(3) 小学校

ア 児童・教職員数

(6.5.1 現在:学校基本調査)

学校名	区分				児童数(人)			教職員数(人)					
	学級数				計	男	女	本務教員数			本務職員数		
	計	単式	複式	特支				計	男	女	計	男	女
新番丁	29	23		6	704	349	355	44	14	30	3		3
亀阜	22	16		6	503	267	236	44	15	29	8	2	6
みねやま分校	1		1		2	2		1	1				
栗林	42	34		8	1,146	574	572	63	12	51	3	1	2
花園	12	10		2	222	107	115	18	5	13	3	1	2
高松第一	26	18		8	592	334	258	38	11	27	1		1
鶴尾	9	6		3	149	73	76	19	7	12	6		6
太田	29	22		7	725	371	354	41	12	29	6		6
木太	20	13		7	427	216	211	30	12	18	4	1	3
古高松	21	16		5	458	227	231	31	9	22	5	3	2
屋島	15	12		3	311	167	144	21	7	14	4	2	2
前田	11	6		5	174	81	93	18	7	11	3		3
川添	23	17		6	514	255	259	33	11	22	1		1
林	35	28		7	924	465	459	50	14	36	3		3
三溪	22	18		4	498	263	235	32	8	24	5		5

学校名	区分	学級数				児童数 (人)			教職員数 (人)					
		計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
									計	男	女	計	男	女
仏生山		25	19		6	580	323	257	37	11	26	5	1	4
香西		22	15		7	446	244	202	35	12	23	5	2	3
一宮		27	20		7	619	323	296	39	14	25	7	2	5
多肥		46	36		10	1,253	607	646	67	17	50	3	1	2
川岡		17	11		6	272	148	124	25	8	17	5		5
円座		28	22		6	729	365	364	42	9	33	6	1	5
檀紙		24	18		6	590	297	293	32	9	23	5	3	2
弦打		23	18		5	497	267	230	30	10	20	5	1	4
鬼無		15	12		3	283	142	141	21	5	16	4	1	3
下笠居		11	8		3	209	99	110	19	8	11	4	2	2
五色台分校		1			1	3	3		2	1	1			
女木 (休校)														
男木		4	1	2	1	9	5	4	6	3	3	1		1
川島		22	15		7	440	231	209	31	11	20	1		1
十河		20	14		6	432	219	213	31	9	22	1		1
東植田		5	2	2	1	24	12	12	8	3	5	1		1
菅沢分校 (休校)														
植田		9	6		3	71	41	30	15	5	10	1		1
中央		33	26		7	855	440	415	50	16	34	6		6
太田南		34	27		7	872	430	442	49	17	32	9	3	6
木太南		24	18		6	579	293	286	35	8	27	4	1	3
古高松南		32	24		8	739	394	345	41	13	28	7	3	4
屋島東		11	6		5	79	35	44	16	4	12	3	2	1
屋島西		15	12		3	290	140	150	25	9	16	4	1	3
木太北部		16	12		4	382	194	188	23	9	14	6	3	3
塩江		7	2	2	3	45	26	19	14	5	9	2		2
牟礼		15	11		4	256	143	113	23	5	18	1		1
牟礼北		19	13		6	425	208	217	28	10	18	2		2
牟礼南		10	7		3	170	95	75	15	5	10	1		1
庵治		9	6		3	124	70	54	14	6	8	1		1
庵治第二 (休校)														
大野		20	16		4	455	230	225	26	7	19	2		2
浅野		15	12		3	289	124	165	23	11	12	1		1
川東		13	11		2	273	138	135	20	10	10	1		1
香南		17	12		5	294	155	139	26	11	15	1		1
国分寺北部		25	19		6	638	326	312	35	7	28	5		5
国分寺南部		27	20		7	655	332	323	40	15	25	6	2	4
計49校		958	710	7	241	21,226	10,850	10,376	1,426	448	978	171	39	132
分校3校		2	1		1	5	5		3	2	1	0	0	0

イ 施設状況

(6.4.1 現在 単位：m²)

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
新番丁	H22. 4		8,132		2,398			○	13,220
亀阜	M 5. 4		6,744		950			○	15,919
みねやま分校	H28. 4								
栗林	M17. 6		12,107		1,032			○	10,270
花園	S17. 9		5,097		770			○	14,876
高松第一	H22. 4		7,463		1,436			○	18,098
								(中学校と併用)	
鶴尾	M39. 9		5,426		866			○	17,903
太田	M30. 4		6,180		1,053		123	○	15,657
木太	M19. 6		7,202		1,038		256	○	19,527
古高松	M 5. 4		6,697		1,052			○	21,434
屋島	M20. 4	23	6,697		1,038			○	19,622
前田	M20. 4		4,292		879		201	○	13,722
川添	M20. 4		6,787		1,050			○	16,576
林	M25. 9		9,070		863			○	16,578
三溪	M33. 5		4,239		662		162	○	11,850
仏生山	M25. 4		4,816		1,038		201	○	17,909
香西	M20. 4		5,852		1,066			○	14,474
一宮	M34. 12	10	6,367		1,050			○	13,205
多肥	M25. 4	65	9,860		863			○	23,145
川岡	M20. 4		3,067		863		162	○	13,974
円座	M20. 4		5,091		845			○	11,573
檀紙	M20. 4		4,842		1,050		201	○	15,331
弦打	M25. 7		4,955		1,050		201	○	14,491
鬼無	M25. 9		3,721		863		235	○	13,280
下笠居	M20. 4		4,294		878			○	14,047
五色台分校	R 5. 4								
女木(休校)	M 5. 4		953		681		45	○	2,900
男木	M17. 11		544					○	7,349
								(中学校と併用)	
川島	M26. 2		4,865		883			○	11,465
十河	M20. 3		4,917		863			○	11,966
東植田本校	M20. 4		1,741		736			○	9,371
菅沢分校(休校)	M45. 4		497		464		45	○	3,850
植田	M18. 9		2,137		642			○	16,669
中央	S49. 4		6,955		845		251	○	17,647
太田南	S51. 4		6,665		1,053			○	19,290
木太南	S52. 4		6,341		1,053		235	○	18,218
古高松南	S55. 4		4,935		1,050		202	○	16,349
屋島東	S57. 4		2,307		681		162	○	9,167
屋島西	S58. 4		5,767		933		201	○	19,732
木太北部	H 2. 4		5,577		888			○	16,030
塩江	H27. 4		3,036		1,630			○	10,493
								(中学校と併用)	
牟礼	M 8. 2	15	3,925		1,011			○	13,181
牟礼北	S51. 4		5,283		860			○	14,482
牟礼南	S55. 4		3,448		665			○	15,876
庵治	M 5. 10		4,736		2,344			○	28,987
庵治第二(休校)	M39. 4		533		522			(他校を利用)	2,176
大野	M 5. 6		4,278		800			○	17,508

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
浅野	M 3. 2		4,713		855			○	22,898
川東	M29. 6		4,440		840			○	17,563
香南	S39. 4		3,501		727			○	16,676
国分寺北部	M25. 4		5,722		1,262		258	○	15,874
国分寺南部	M25. 4		6,195		1,215		268	○	17,538
計		113 (0.1)	253,009 (99.9)		48,156 (100.0)		3,409 (100.0)	48校 1分校	749,936

※1 () は構造別比率 (%) ※2 ○印はプール保有校 ※3 給食共同調理場施設は除く

(4) 中学校

ア 生徒・教職員数

(6.5.1 現在:学校基本調査)

学校名	区分	学級数				生徒数			教職員数					
		計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
									計	男	女	計	男	女
桜町		26	23		3	774	410	364	55	30	25	2	1	1
紫雲		24	19		5	655	351	304	41	21	20	2		2
みねやま分校		2	1	1		3	3		5	4	1			
玉藻		19	15		4	482	244	238	37	15	22	3		3
高松第一		11	9		2	299	162	137	26	13	13	2	1	1
屋島		15	11		4	366	203	163	29	18	11	2		2
協和		29	23		6	778	396	382	52	27	25	2		2
龍雲		39	32		7	1,092	571	521	66	33	33	2		2
勝賀		24	19		5	648	328	320	43	21	22	2		2
一宮		13	10		3	333	154	179	30	16	14	3	1	2
香東		27	23		4	790	392	398	47	26	21	3		3
下笠居		6	3		3	98	50	48	15	10	5	1		1
五色台分校		1			1	8	4	4	5	3	2			
男木		1		1		6	3	3	3	1	2			
山田		21	15		6	537	282	255	41	13	28	8	3	5
太田		23	19		4	625	289	336	42	19	23	2		2
古高松		20	16		4	544	286	258	37	21	16	1		1
木太		29	23		6	761	408	353	50	28	22	3	1	2
塩江		5	3		2	32	15	17	12	4	8	7	1	6
牟礼		16	12		4	372	184	188	28	13	15	5	2	3
庵治		4	3		1	60	29	31	13	8	5	3	1	2
香川第一		20	15		5	510	289	221	40	22	18	8	2	6
香南		7	6		1	171	84	87	18	7	11	5	3	2
国分寺		23	19		4	650	329	321	46	23	23	6	3	3
計22校		405	319	2	84	10,594	5,466	5,128	781	396	385	72	19	53
2分校		3	1	1	1	11	7	4	10	7	3	0	0	0

イ 施設状況

(6.4.1 現在 単位：㎡)

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		柔剣道場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
桜町	S22. 5	10	7,378		1,077		350	○	18,259
紫雲	S22. 4		8,621		1,862		450	○	21,955
みねやま分校	H28. 4								
玉藻	S25. 2		8,184		2,082			○	28,883
高松第一	H21. 4		6,298		1,866		450		15,204
								(小学校と併用)	
屋島	S22. 4		6,553		1,952		350	○	17,414
協和	S28. 4		6,087		909		350	○	19,456
龍雲	S36. 4		7,898		1,072		350	○	21,402
勝賀	S37. 4		7,214		1,049		350	○	22,162
一宮	S22. 4	45	5,112		904		350	○	23,091
香東	S40. 4		7,699		1,073		350	○	21,547
下笠居	S22. 5		2,906		915		350	○	13,104
五色台分校	R 5. 4								
男木	S22. 5	349	252		686				498
								(小学校と併用)	
山田	S32. 4		8,283		1,709		712	○	21,668
太田	S57. 4		6,307		1,164		350	○	18,613
古高松	S59. 4		6,962		1,154		350	○	25,913
木太	S61. 4		6,494		1,154		350	○	27,295
塩江	S31. 9		2,504		1,026				11,214
								(小学校と併用)	
牟礼	S22. 4		7,213		1,055		545	(近隣施設を利用)	31,023
庵治	S22. 5		3,868		1,491		727	○	21,105
香川第一	S33. 4		7,214		1,914		672	○	46,884
香南	S27. 2		4,253		3,352			○	21,599
国分寺	S36. 5		7,277		1,920			○	25,093
計		404 (0.3)	134,577 (99.7)		31,386 (100.0)		7,406 (100.0)	18校	473,382

※1 () は構造別比率 (%) ※2 ○印はプール保有校

(5) 施設整備

ア 小・中学校施設天井等落下防止対策事業

東日本大震災において、多くの学校施設で、新耐震基準の施設や、耐震補強済の施設でも、天井の高い屋内運動場等の天井材が落下した事例が多くみられたことから、学校施設の安全性の確保、また、災害時の避難場所としての機能整備のため、屋内運動場等の天井、照明器具などの非構造部材の耐震化を行い、令和元年度をもって、全ての小中学校の対策を完了した。

イ 小・中学校校舎等増・改築事業

校区内の急激な都市化により、教室不足が生じている小中学校の校舎の増築及び建築後50年以上経過し老朽化が著しい学校施設の改築を行い、教育環境の向上を図るため、30年度に栗林小学校の改築、林小学校の増築、屋島中学校の屋内運動場・プール改築工事が完成した。また、令和元年度に多肥小学校の増築が完成した。

ウ 小・中学校施設老朽化対策事業

小中学校施設について、維持管理コストを抑えながら長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するとともに、計画的かつ効率的な老朽化対策を行うため、平成28年度に策定した「高松市学校施設整備指針」に基づき、30年度から5年間の整備計画の策定と40年間の概算事業費の試算をすることを目的として、

30年5月に「高松市学校施設長寿命化計画」を策定した。令和5年度は、香東中学校校舎等改築工事及び国分寺中学校の大規模改修工事が完成し、5年3月に、計画策定後の学校施設や社会情勢の変化等に対応するため、同計画を改訂するとともに、5年度から5年間の整備計画を見直した。

エ 小・中学校体育館空調設備設置事業

災害時に避難所の役割を担う小・中学校施設については、体育館に空調設備の設置を検討するなど、教育環境の向上と併せ、防災機能の強化を図っている。

オ 小・中学校バリアフリー化等施設整備事業

障がいのある児童生徒や教職員等が安全かつ円滑に学校生活を送ることができ、障がい等の有無にかかわらず、誰もが共に学ぶことができるように、インクルーシブな教育環境整備の観点から、段差の解消やエレベーターの設置等により、施設のバリアフリー化等を図っている。

(6) 学校安全対策

ア 学校危機管理マニュアル

緊急時における教職員・職員の基本的対応、日常の安全確保、不審者への具体的対応を定めた「高松市学校危機管理マニュアル」を作成し、学校の安全確保に努めている。

イ 防犯監視システム整備

学校の安全確保を図るため、平成14年度から、順次小学校に防犯カメラ等を活用した防犯システムを設置し、19年度で、休校中を除く全ての小学校に防犯監視システムの導入を完了した。

ウ 緊急校外通報システム・緊急校内放送網・緊急地震速報受信機

校内で緊急事態が発生した場合、迅速に校内及び校外に事件発生を知らせる手段として、消防設備の非常ボタンを押すことにより警備会社へ通報する緊急校外通報システムと、教室内の内線電話から一斉校内放送ができる緊急校内放送網を整備しているほか、緊急地震速報が教室に直接流れる受信機を小中学校に整備し、安全確保を図っている。

(7) 高松第一高等学校

ア 施設

(ア) 所在地	高松市桜町二丁目5番10号
(イ) 創立年月	昭和3年4月（高松市立第一中学校）
(ウ) 校地面積	33,940㎡
(エ) 建物面積	22,069㎡
(オ) 体育館	鉄筋コンクリート一部鉄骨造3階建 6,713㎡
(カ) 一高会館	体育館内に移転
(キ) プール	平成29年3月15日 撤去
(ク) トレーニング室棟	鉄筋コンクリート造 3階建 1,048㎡
(ケ) 自転車置場	鉄筋コンクリート造 2階建 783㎡

イ 課程学科別学級・生徒数

(6.5.1現在)

課程	学年	1 学年		2 学年		3 学年		計	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
全日制普通科		6	241	7	239	6	237	19	717
国際文科コース		1	41	1	40	1	45	3	126
特別理科コース		1	37	1	28	1	42	3	107
全日制音楽科		1	22	1	23	1	23	3	68

ウ 教職員数

(6.5.1現在)

課程	職名	校長	教頭	教諭	常勤講師	代替常講	養護教諭	実習助手	養護助教諭	時間講師	招聘講師	事務	技術	会計年度嘱託	計
		全日制	1	2	55	3	2	1	1	1	33	1	6	1	6

エ 外国語教育の推進

文部科学省が実施する、実践的な英語によるコミュニケーションの能力育成等を目指すスーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール（SELHi）事業の終了後も、引き続き同様の取組を行い、英語教育の充実を図っている。

オ スーパー・サイエンス・ハイスクール

将来の国際的な科学技術系人材を育成するとともに、理数教育に重点を置いて研究開発を行うことを目的に、国（文部科学省）が実施する「スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）」事業について、第1期（平成22年度から5年間）と第2期（平成27年度から5年間）の指定を受けて、問題発見能力や問題解決能力を持ち、自発的に思考し研究する科学者・技術者及び国際社会で活躍できる研究者・技術者を養成するための教育課程、教材、授業展開やその指導法の研究開発に取り組んできたが、令和2年度からさらに5年間の指定を受けたことにより、引き続き事業を推進する。

カ 宿泊研修施設（セミナーハウス）

- (ア) 所在地 高松市塩江町上西甲2196番地2
- (イ) 敷地面積 5,380㎡
- (ウ) 延床面積 641.96㎡
- (エ) 構造 木造一部鉄骨造 2階建
- (オ) 事業費 1億7,902万8,000円（用地費を含む。）
- (カ) 工期 平成元年8月16日～2年3月20日

キ 音楽科教育施設（音楽科棟）

- (ア) 構造 鉄筋コンクリート造 4階建一部塔屋
- (イ) 延床面積 2,329㎡
- (ウ) 建築面積 996㎡
- (エ) 内容 1階 職員室、資料室、生徒相談室、レッスン室10室、重唱・重奏室兼ソルフェージュ室、講義室兼ソルフェージュ室
2階 ホール140席、レッスン室6室、講義室兼ソルフェージュ室
3階 練習室7室、レッスン室、HR教室、準備室
4階 練習室8室、合唱・合奏室

- (オ) 事業費 5億3,997万円
(カ) 工期 平成7年10月～8年9月

ク 校舎等の改築

学校校舎等については、建設後、相当の年数が経過し老朽化が進行していることから、平成26年度に校舎改築基本構想を策定し、28年度には、改築実施設計業務に着手したほか、プール棟解体撤去工事を実施し、29年度に改築実施設計の策定を完了した。令和3年7月に新校舎棟が完成・引っ越し、5年7月に新体育館が完成・供用開始した後、外構、グラウンドの工事を進めた。

(8) 特別支援教育

特別支援学級及び通常学級に在籍する児童生徒のうち、配慮や支援が必要な児童生徒に対する適切な教育を行うため、市内の小・中学校に学校生活支援員を配置し、学校生活上の介助や学習活動上の支援等を行っている。令和4年度から特別支援教育支援員、特別支援教育サポーター、ハートアドバイザーを統合し、小・中学校に学校生活支援員として150名、5年度は155名、6年度は165名（小学校45校、中学校21校）を配置している。

(9) スクールソーシャルワーカー

社会福祉等の専門的な知識や技術を用い、児童生徒が置かれた、様々な環境に働きかけるほか、関係機関等のネットワークを活用し、問題を抱える児童生徒について、対応策を立て、問題解決を図る。

(10) スクールカウンセラー

いじめや不登校等児童生徒の対応に当たっては、学校におけるカウンセリング等の機能の充実を図ることが重要な課題となっていることから、国・県の事業であるスクールカウンセラーの学校への派遣を行い、諸課題の解決に資する。

平成21年度からは国のスクールカウンセラー配置事業と併せて、全ての小・中学校にスクールカウンセラーが配置されている。

(11) 学校運営協議会

地域の住民及び保護者等の学校運営への参画並びに地域住民等による学校運営への支援及び協力を促進することにより、学校と地域住民等との信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むため、学校運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関で、高松市立小中学校に設置している。

(12) いじめ対策

いじめ問題は、学校・家庭・地域社会が総合的に取り組むべき緊急の課題であると認識し、学校等における取組への支援を行う。

ア いじめ防止基本方針

平成27年4月に、いじめ防止対策推進法の規定に基づいて「高松市いじめ防止基本方針」を策定した。本方針により、児童生徒をいじめの被害者にも加害者にもさせないように、市教委・学校・地域住民・家庭その他の関係者の連携の下、いじめの防止等のための対策を推進する（令和5年3月一部改訂）。

なお、各小中学校及び高松第一高等学校において策定されている学校いじめ防止基本方針を、本基本方針に則して見直しを行うこととしている。

イ 「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」の活用

いじめ問題の未然防止及び早期発見・早期対応のため、対応する際の指針となるマニュアルを活用する。

ウ いじめ問題に関する研修会の実施

「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、初任者研修・経年研修等でいじめ問題への対応についての研修を実施する。

エ 学校への支援

各学校を訪問し、いじめの実態等の把握に努めるとともに、学校の取組への指導・援助に努める。

オ いじめ専用電話の設置及び来庁相談

月～金曜日（休日、12/29～1/3を除く）の8時30分～19時の間、いじめ相談専門員等が総合教育センターで電話による相談を受け、必要に応じて当該学校と連携し対応する。また、来庁者についても、総合教育センターで、いじめ相談窓口を設置して対応する。

カ 関係機関との連携

関係機関の役割と業務を理解した上で、いじめ防止等に向けて、連携を図る。

(13) 院内学級設置

平成8年度に開設した亀阜小学校及び紫雲中学校の院内学級（県立中央病院及び高松赤十字病院内にそれぞれ設置）の充実を図る。

(14) 日本語教育推進事業

外国から高松市立小・中学校に編入学した帰国児童生徒・外国人児童生徒に対し、日本語と当該外国語が話せる指導者を在籍校に派遣し、語学指導、生活適応指導等を行うなどして、学校生活への円滑な適応を図る。

(15) 英語指導助手派遣事業

各学校に外国語指導助手(A L T)を派遣することにより、中学校英語教育及び小学校外国語活動の充実を図るとともに、国際理解教育の推進を図る。また、小学1年生から実施する英語教育において、学級担任を補助する英語指導補助員を全市立小学校に配置する。これらにより、児童生徒の英語教育に対する興味を喚起し、コミュニケーション能力の育成を重視した授業を展開する。

(16) 高松プライドプロジェクト

高松市立小学校の代表生徒や、高松市立中学校及び高松一高の代表生徒が、自分の学校や地域の良さについて情報交換や意見交換をする取組を通じて、高松市の良さに気づき、社会の形成に参画していこうとするシビックプライドの醸成を図る。

(17) 小・中学校等の連携・接続の推進

義務教育9年間を見通した教育課程の実現を目指し、全小・中学校において、地域の実態や課題に即した小中連携教育の推進に努めるとともに、小・中学校が共通の視点を持って、児童生徒の交流活動や交流行事の充実を図る。

(18) 児童生徒問題行動等への対策

生徒指導の充実を図るため作成している「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、いじめ・暴力行為等の問題行動の未然防止と解消に努める。

(19) 学校図書館

ア 学校図書館用図書整備

「学校図書館図書標準」を達成するため、順次、計画的に小中学校の学校図書館用図書を整備し、その充実を図っている。

(5年度)

区分	項目	購入冊数(冊)	平均単価(円)	1人当たりの購入冊数(冊)	事業費(円)
	小学校	10,727	1,665	0.50	17,862,675
	中学校	7,462	1,459	0.70	10,890,687

イ 学校図書館活性化推進

学校図書館の計画的利用と機能の活用に資するため、学校図書館指導員を小中学校に配置する。
令和6年度は60人を配置している。

(20) 奨学制度

ア 奨学金支給制度

成績優秀かつ向学心の盛んな生徒で、家庭の経済的理由のため高等学校等への修学が困難な者に対し、奨学金を支給することにより修学の機会を与え、有為な人材を育成することを目的として、高松市奨学金支給制度を設けている。

支給状況

(単位：人)

区分	年度	1人当たり支給月額	元	2	3	4	5
高松市奨学金		9,000円	218	195	238	252	245

イ 高等学校等入学準備金貸付制度

高等学校等に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な者に対し、入学準備金を貸し付けることにより、ひとしく教育を受ける機会を与える。

(ア) 貸付限度額 国・公立学校100,000円以内(無利息) 私立学校250,000円以内(無利息)

(イ) 返還方法 6カ月据置きの後、国・公立学校25カ月以内 私立学校50カ月以内の割賦弁済

(ウ) 貸付状況

(単位：人)

区分	年度	元	2	3	4	5
申請者数		11	10	13	16	9
貸付者数		9	10	12	15	8

(21) 保護者負担軽減対策

義務教育課程等における保護者負担の軽減を図るため、単独事業として次の事業を実施している。

ア 児童生徒副読本支給事業

(5年度)

区分	項目	支給学年	品名	人数	単価(円)	事業費(円)
小学校		1~6	道徳読物	10,938	252	2,756,376
		3~4	高松の今と昔	3,680	890	3,275,200

イ 大学等教育資金融資制度利用者利子補給制度

金融機関から教育資金の融資を受けた保護者の経済的な負担を軽減するために、融資を受けた入学資金に係る約定利子(利子の年間支払額)のうち年利1%相当額(限度額2万円)を一定期間利子補給する。

利子補給状況

区分	年度	元	2	3	4	5
人数(人)		7	5	2	2	1
利子補給額(円)		99,059	69,300	23,323	40,000	20,000

5 保健体育

(1) 学校体育

(5年度)

事業名		参加人数(人)
第15回	高松地区中学校総合体育大会	3,926
第60回	高松市小学校陸上記録会	613
第15回	高松地区中学校新人体育大会	3,417
第15回	高松地区中学校駅伝競走大会	226

(2) 学校保健

(5年度)

事業名	参加人数等
児童生徒健康診断 (小中学校・高等学校全員)	33,125人
児童・生徒心臓検診 (小学校1・4年生、中学校1・2年生、高等学校1年生)	14,224人
児童・生徒尿検査 (小中学校・高等学校全員)	33,377人
小児生活習慣病予防検診 (全小学校4年生、全中学校1年生)	3,178人
就学时健康診断	3,405人
教職員健康診断	2,208人
よい歯の児童・生徒審査会	120人
高松市健康教育研究大会	90人
学校等プール水質検査	63校
学校等飲料水水質検査	61校
教職員ストレスチェック	2,087人
簡易専用水道管理状況調査	57校
日本スポーツ振興センター医療費等給付	4,104件
要保護、準要保護児童・生徒援助費補助金(医療費)	2人 5,760円

6 生涯学習

本市のまちづくりの目標の1つである「心豊かで未来を築く人を育むまち」を実現するため、心豊かな生活のための場と人づくりの一環として、次のとおり生涯学習を推進する。

(1) 生涯学習の目標

市民一人一人が、生涯の各時期に直面する新しい課題に対処できるよう学習の機会を提供し、人間性・社会性の向上を図り、生きがいのある市民生活を確保することを目指す。

ア 生涯学習社会の実現を図る。

イ 子供の健全育成を図る。

ウ 成人教育、青年教育、家庭教育の推進を図る。

エ 社会教育関係団体の育成と指導者の養成を図る。

オ 市民の生涯学習の場である社会教育施設の整備を図る。

(2) 社会教育委員

社会教育を総合的・効果的に推進するとともに、社会教育に関する課題等に適切に対応するため、社会教育委員会議を開催する。

(3) 子ども読書活動推進計画

子供の読書離れが指摘される中、子供の読書活動を総合的かつ効果的に推進するため、平成20年度に「新高松市子ども読書活動推進計画」を策定し、施策事業を推進してきたが、25年度からは、中央図書館が中心となり、計画を改訂するとともに事業を推進しており、令和5年度には、第6次高松市子ども読書活動推進計画を策定した。

(4) 生涯学習事業

学習の主体である市民が、自主的に考え、判断し、行動していけるような学習の場や機会を提供するため、次の事業を実施する。

ア 生涯学習の推進

(ア) 生涯学習啓発事業

(イ) 生涯学習推進体制整備事業 生涯学習推進本部会の開催

イ 子供の健全育成

未来を託する子供の健やかな成長は、全市民共通の願いであり、地域ぐるみ、市民ぐるみで子供の健全な成長を促進するため、子ども会活動を中心とした、子供の健全育成活動を推進する。

(ア) 子ども会活動の充実発展

市内には298（令和5年度）の子ども会が結成され、会員は12,577人（小学校）で、6割程度の児童が参加している。また、子ども会を育成するため、高松市子ども会育成連絡協議会が結成され活発に活動している。今後、一層、子ども会の活動を充実・発展させるとともに、加入率の向上を図るため、子ども会育成会指導者講習会や子ども会リーダー研修会等を実施するほか、子ども会加入ちらしなど、関係資料の配布等を行う。

(イ) 子ども会フットベースボール大会

子供の健康増進を図るとともに、友情・団結等を培うため、校区対抗子ども会フットベースボール大会を実施する。

(ウ) 新春子どもフェスティバル

新春に、かるたとり大会や相撲大会、ドッジボール大会等の行事を開催し、親子の人間関係や友達との友情を育て、健康で明るい子供の成長と子ども会活動の発展を図る。

(エ) 地域活動促進事業（少年教育指導者派遣事業）

地域における指導者の育成と子供を対象とした活動の充実・拡大を促進し、地域と子供の結びつきを深めるため、研修会や事業などに専門的な指導、助言を行う指導員を派遣する。

(オ) TAKAMATSUこどもサミット

子供たちの健全育成を図るため、異なる校区の子供たち等が交流し、研究発表や意見交換等を行う「TAKAMATSUこどもサミット」を開催する。

なお、TAKAMATSUこどもサミットについては、他に類似した事業がある等の理由から、令和5年度をもって廃止した。

(カ) 子どもを中心にした地域交流事業

子ども会やPTAなどの各種団体で構成された実行委員会等が実施する、子供やその保護者、地域の大人が交流する事業に助成し、地域や家庭の教育力向上を図る。

(キ) 地域学校協働活動

幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う「地域学校協働活動」の積極的な推進を図る。

令和6年度からは、市内の小学校をモデル校に指定し、その活動を支援しながら、取組の効果を検証している。

ウ 青年教育の推進

青年が自己の進むべき方向と目標を定めて希望を持ち、健全な生活を営むため、積極的に自己を啓発し、生き生きと活躍できるよう支援する。

(ア) 知的障がい者青年教室（愛称「スキップクラブ」）

知的障害のある青年が、集団活動を通じて、仲間との連帯の輪を広め、人と触れ合う喜びを築いていくとともに、社会人としての知識・技能の習得を図るために開設している。また、市民ボランティアが、教室を通じて知的障害者への理解を深め、知的障害者への支援について学ぶ場としても活用している。

開設回数 年8回

(イ) 二十歳のつどい（令和3年度までは成人式として実施）

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、記念式典を挙げる。また、二十歳のつどいの企画・運営は、公募の「二十歳のつどい運営スタッフ」が行う。

a 期 日 令和6年1月7日

b 出席者数（令和5年度） 二十歳の方 2,764人

c 出席率（令和5年度） 62.9%

d 举行場所 レクザムホール

(ウ) 青年団体の育成

高松市青年連絡協議会に対して運営補助を行い、青年相互の連携や青年活動の振興を図る。

エ 成人教育の推進

(ア) 家庭教育応援講座

家庭での教育力の向上を図るため、子育てや子供との触れ合い方について、保護者を対象とする講演や、親子参加型のワークショップ形式等の家庭教育応援講座を開催する。

(イ) 家庭教育啓発事業

子供の生活リズムの向上を目指し、「早寝早起き朝ごはん」を啓発する家庭教育リーフレットを配布するとともに、家庭教育や子育てに役立つ情報等を提供する。

また、家庭教育コラムの掲載や家庭教育についての動画配信を行うことにより、時間や場所を問わず、保護者が学ぶ機会を提供する。

(ウ) 小・中学校PTA等の育成

学校・家庭・地域社会の連携によって、子供たちの健全育成を図るため、PTA活動を促進する。

オ 学び直しの支援

義務教育を終了しないまま学齢期を経過した人などを対象に、生涯学習の一環として、夜間教室を開室し、学び直しを支援する。

カ ふれあい創作館

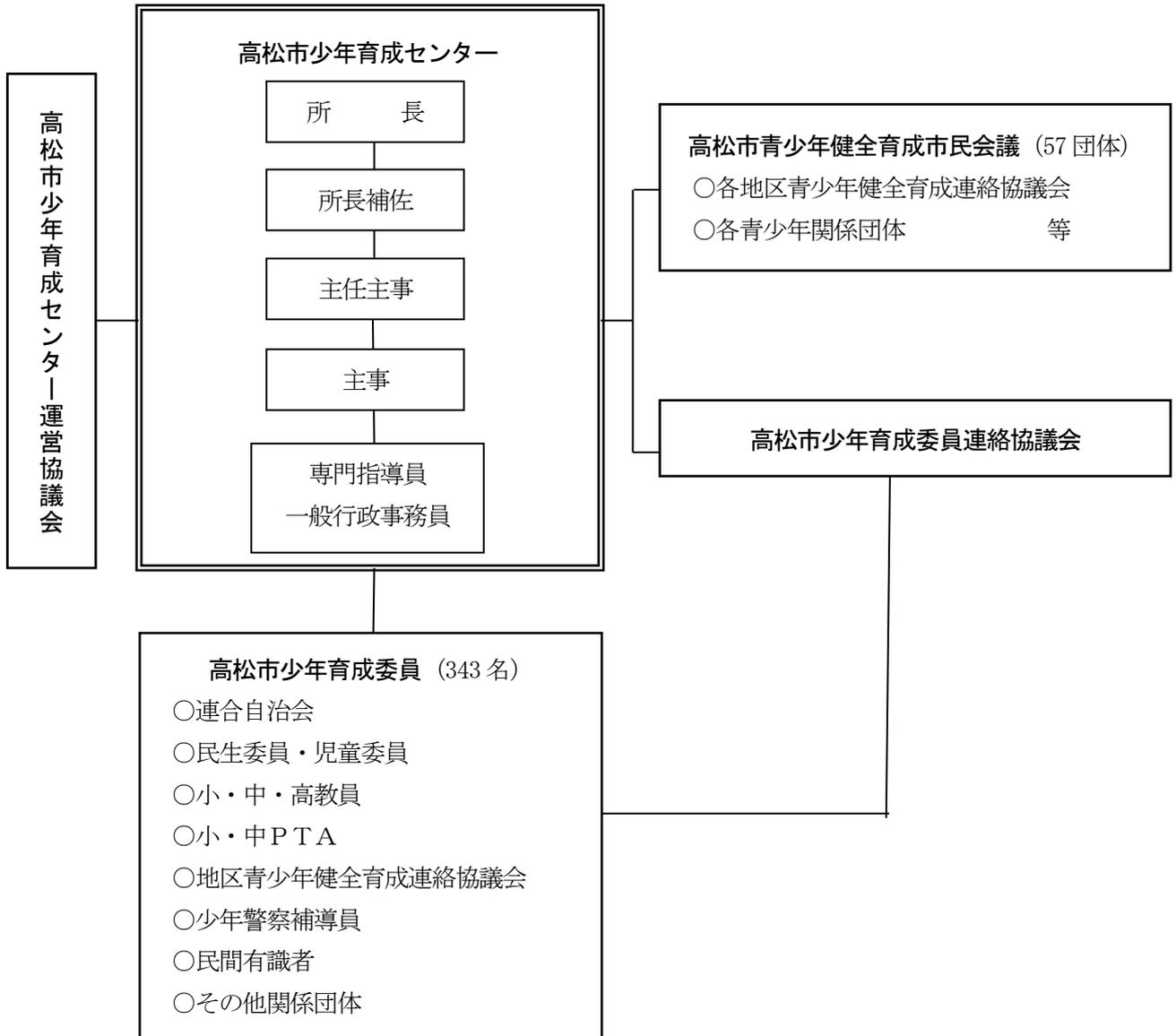
平成18年1月10日の旧香川町との市町合併に伴う継承後、市民に陶芸活動その他の生涯学習に資するための諸活動、集会、レクリエーション等の場を提供し、市民福祉の増進に寄与するための施設として維持管理に努めている。

(6.4.1 現在)

施設名	構造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	設置年	所在地
ふれあい創作館	木造	338.5	1,043.32	H8改修	香川町川内原2146番地1

7 少年育成センター

- (1) 名称及び所在地 高松市少年育成センター 高松市番町一丁目8番15号(市庁舎10階)
 (2) 運営機構



(3) 令和6年度の重点施策

少年非行の早期発見・早期指導を図るため、補導、相談、環境浄化、広報啓発等の活動を行うとともに、高松市青少年健全育成市民会議等と連携し、地域で子供を見守り育てる活動を推進する。

また、近年、本市においても、インターネット利用の低年齢化が進みトラブルが多発していることや、不審者に関する情報も年々増加していることから、課題解決に向けて、学校・地域・警察・大学関係者等の関係機関、団体と連携・協力して次に掲げる活動を推進し、子供の安全対策に取り組む。

ア 補導活動の強化による非行未然防止

イ 相談活動の充実による子供支援

ウ 連携活動の実践による安全対策・環境づくり

- (ア) 環境浄化活動 (イ) 広報啓発活動 (ウ) 関係機関・団体との連携

エ 子供の安全確保活動

(ア) 不審者情報の提供 (イ) 下校時等の巡回活動

オ 学生防犯ボランティア団体と地域の連携

学生防犯ボランティア団体と、地域の見守り活動や巡視活動をしている市民会議や育連協の地域団体とをつないで、「ながら見守り」を全市展開するための連携活動を事業化していく。

カ 万引き防止活動

香川県が定める7月と8月の「夏の青少年非行・被害防止県民運動期間」に併せ、万引き防止啓発用のぼりを活用した店頭での啓発用品の配布

キ 情報モラル教育推進事業

小学校3・4年生を対象に出前授業を実施し、インターネットの危険性についての理解を深めるとともに、保護者啓発パンフレットを配布し、家庭でのルールづくりを促すことで、インターネット利用に係るトラブルの未然防止を図る。

また、学生サイバー防犯ボランティア団体とインターネットセキュリティ教室の開催について連携し、小学3年生を対象とした教材開発や授業改善についてより一層の連携強化を図り、児童と年齢の近い学生が講師となることで、親しみやすく分かりやすい授業を行う。

ク 「スマート・メディア」事業

市立の小・中学生を対象に、各校・各家庭の実態に応じて、積極的な情報機器の活用を前提として、情報機器（スマートフォン・タブレット・ゲーム機など）を賢く（スマートに）利用・活用するために、「スマート・メディアデー（ウィーク）」を設定し、生活習慣の見直しや家族の時間の確保に努め、ネット依存の防止や自己管理能力の育成とともに温かい家庭づくりにつなげる。

ケ 未就学児の保護者向け「安全・安心なネット利用」講座の実施

幼稚園・こども園におけるニーズの高さを受け、より多くの保護者に確実に受講してもらうための方策（小学校における就学時健康診断や入学周知会での開催を校長研修会で周知・依頼）を講じ、事業をより一層拡充していく。

(4) 令和5年度活動状況

ア 補導活動

(ア) 補導回数	延べ	1,727回	(令和4年度	1,606回)
(イ) 補導従事者数	延べ	4,386人	(令和4年度	4,112人)

(ウ) 高松市少年育成委員補導・高松市少年育成センター補導集計

()内は4年度

行為	学職								
	就学前	小学生	中学生	高校生	大学生	有職	無職	不明	合計
道交法違反	0	8	14	26	0	0	0	0	48
	(12)	(3)	(17)	(10)	(0)	(0)	(0)	(0)	(42)
窃盗	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
喫煙	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
危険行為	0	40	0	15	0	0	2	6	63
	(0)	(59)	(0)	(1)	(0)	(0)	(10)	(3)	(73)
暴走行為	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
不健全娯楽	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
怠学怠業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
校則違反	0	0	13	1	0	0	0	0	14
	(0)	(1)	(19)	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(24)
たむろ	0	0	0	12	2	2	5	4	25
	(0)	(0)	(3)	(40)	(0)	(0)	(0)	(0)	(43)
帰宅促し	0	44	48	159	2	0	0	0	253
	(0)	(46)	(32)	(181)	(4)	(0)	(0)	(0)	(263)
迷惑行為	0	2	2	23	11	0	5	0	43
	(0)	(34)	(0)	(33)	(0)	(0)	(0)	(0)	(67)
その他	1	7	8	10	0	0	0	0	26
	(0)	(1)	(5)	(6)	(0)	(0)	(4)	(0)	(16)
合計	1	101	85	248	17	2	12	12	478
	(12)	(144)	(76)	(275)	(4)	(0)	(14)	(3)	(528)

イ 相談活動 (学職別少年相談受理状況)

(5年度 単位:人)

対象者等	学職別					有職・無職少年、一般人等	合計
	児童・生徒						
	就学前	小学生	中学生	高校生	その他学生		
相談対象者	0	10	6	3	0	2	21
相談者	両親	父	母	祖父母	その他	本人	21
	0	2	11	0	1	7	

ウ 通報関係 (通報に関する集計)

()内は4年度 (単位:件)

内容	校種	校種				合計
		小学校	中学校	高等学校	その他	
不審者	声かけ、つきまとい、不審行動等	50	19	4	2	75
		(43)	(37)	(4)	(1)	(85)
その他	暴行傷害、学校侵入、イノシシ等	3	2	4	11	20
		(5)	(1)	(2)	(54)	(62)
合計		53	21	8	13	95
		(48)	(38)	(6)	(55)	(147)

エ 広報啓発活動

少年の非行防止と健全育成について市民の意識の高揚を図り、理解と協力を得るため、健全育成作品の展示及び懸垂幕の掲示を通して、啓発を実施した。

オ 環境浄化活動

白ポスト運動

悪書追放運動の一環として、市内の13か所に配置した白ポストによる図書の回収を実施した。

回収内容

(5年度 単位：点)

有害図書	不用図書	有害DVD等	その他	合計
507	199	2,025	117	2,848

カ 関係機関・団体との協力連携

関係機関・団体との連絡調整・連携活動を展開し、各センター間のより緊密な連絡提携を図るため、香川県内の少年育成センター連絡協議会等に参加した。

キ こどもスマイルテレホン

児童・生徒が悩み始めた時期の初期相談として、保護者・子供が気軽に何でも相談ができるよう、平成5年11月1日から、子供に関する相談電話「こどもスマイルテレホン」を開設している。夏季休業前に子供向けの電話相談カードを配付し、相談電話の周知に努めた。相談電話を含む令和5年度の受理件数は21件であった。また、相談内容別では、不登校が7件と多く、友人関係、子育てなどの相談も寄せられた。

ク 子どもの安全確保活動

(ア) 子ども安全パトロール

青色回転灯を装備した広報車3台による安全パトロールを実施し、子供の安全確保に努めた。

令和5年度に青色防犯パトロールカーでの補導活動時に放送する啓発音声アナウンスを、高松第一高等学校放送部に再依頼し、更新してもらい、地域の見守り活動においても活用できるよう、データ編集して各地域の団体へ貸出できるようにした。

(イ) 不審者情報提供

平成17年5月2日から、不審者情報メール配信を開始し、地域・校区で子供を見守り育てる活動に当たる関係団体や関係機関を対象に配信先の拡大を図り、情報の共有化を推進している。

また、18年11月13日からは、高松市PTA連絡協議会の不審者情報メール配信システムとも連携し、登録する保護者にも直接メール配信をしている。

さらに、学校安全ボランティアなどの子供の見守り関係者への不審者情報提供に努めた。

28年4月からは、より多くの市民に不審者情報を提供することで、不審者事案に対する危機意識の高揚を図るとともに、被害防止を図るため、高松市ホームページ「もっと高松」や少年育成センターホームページに不審者情報を掲載している。

(ウ) スクールガード・リーダー

市立の小学校及びこども園・幼稚園へ防犯の専門家である警察官OBをスクールガード・リーダーとして派遣し、登下校時の定期的な巡回や警備のポイント等の指導を行い、子供の安全確保に努めた。

(5) 審議会・協議会

名称	定数	任期	選出区分	設置根拠
高松市 少年育成センター 運営協議会	15人 以内	2年	① 学識経験者 ② 教育・児童福祉・警察等の関係行政機関の職員 ③ 少年の保護育成活動を行う団体の代表者 ④ 市長が必要と認める者	高松市少年育成センター条例

8 生涯学習センター

生涯学習に係る機会の総合的かつ効果的な提供を促進し、市民の生涯学習の振興を目的とする施設である。

(1) センター整備の経過

平成7年11月～	高松市生涯学習推進本部において高松市生涯学習中核施設の整備について検討
8年1月	高松市生涯学習中核施設調査研究会設置
9年2月	推進本部において「生涯学習中核施設整備の考え方」を取りまとめ、市長に報告
5月	生涯学習及び生涯学習中核施設に関する市民意識アンケート調査の実施
8月	高松市生涯学習推進協議会設置
10年5月	生涯学習中核施設整備に伴う利用事業等調査の実施
11年2月	実施設計案の策定
12年3月	生涯学習中核施設整備に係る不動産売買契約を再開発組合と締結
14年5月	開館

(2) 施設の概要

ア 所在地	高松市片原町11番地1（むうぶ片原町ビル内）		
イ 建築面積	1,560.31㎡		
ウ 延床面積	3,186.24㎡		
エ 構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造13階建ての1階から4階までの各階の一部		
オ 総事業費	土地相当額	7億9,035万6,000円	建物相当額 16億1,405万3,700円
カ 各施設の規模と用途			

施設名	面積	定員	主な用途
多目的ホール	301㎡	220人	会議・講演・イベント・軽スポーツ等
大研修室	224㎡	90人	会議・講演・研修等
小研修室	84㎡	42人	会議・講演・研修等
和室	18畳	24人	茶華道・会議等
OA実習室	91㎡	20人	OA実習
実習室	90㎡	32人	七宝焼・絵画・パッチワーク等
音楽室	90㎡	16人	音楽練習・録音
視聴覚室	84㎡	42人	視聴覚学習等
市民ギャラリー	66㎡	—	展示用

(3) 施設の使用状況

年度	元	2	3	4	5
使用人数（人）	37,547	16,202	15,361	26,229	31,256

(4) 事業概要

- ア 生涯学習カレッジ
- ケ 一般講座

少子高齢化や情報化、環境問題などの現代的課題を中心に、個人生活に役立つ講座や社会生活に役立つ講座、施設の設備・機能を利用して楽しく学べる講座を開催する。

(イ) 専門講座（大学公開講座）

大学等と連携して、情報化や社会経済の進展に伴う新しい知識の習得を図るほか、より高度な学習機会を提供することを目的として、専門的な学習講座を開催する。

イ 生涯学習推進事業

(ア) まなびCAN・子ども教室事業

小中学生を対象とした講座をボランティアで開催する講師を公募し、生涯学習センターの施設を有効に活用して講座を開催する。

(イ) センター利用促進事業

生涯学習センターに親んでもらうため、市民の参加しやすい講座や映画上映会等を開催する。

(ウ) 商店街との連携事業

中心市街地の活性化を図るため、生涯学習の分野における商店街の持つノウハウを学習する講座を開催する。

(エ) 学習成果発表の場事業

市民や市民グループが、これまで培ってきた知識や技術の成果を生涯学習の分野で役立ててもらうため、学習成果の発表の場を提供する。

(オ) 展示事業（市民ギャラリー・エントランスホール活用事業）

市民から公募した作品等を公開展示するほか、コミュニティセンターでの各種講座・同好会活動における学習の成果（作品）の発表の場を提供する。

(カ) 他団体との共催事業

関係機関等と連携した講座を開催し、その活動の活性化を図るとともに、生涯学習の総合的かつ効果的な推進に努める。

(キ) 企業等との連携事業（まなびCAN・CSR教室）

地元企業や個人事業者と連携した講座を開催し、生涯学習の観点から社会貢献（CSR）を推進する講座を開催する。

(ク) コミュニティセンターとの連携事業

地域との連携を深めるため、コミュニティセンターで活躍されている講師を招いて講座を開催し、ふるさとの魅力を学ぶ。

(ケ) 庁内各課との連携事業

市の各課と連携した講座を開催し、市民の市政への参画意識の高揚と市民の魅力と活力あふれるまちづくりの推進に努める。

(コ) 夜間教室

義務教育を修了しないまま学齢期を経過した人などを対象に、義務教育課程の学習内容に関する学び直しの機会を提供する。

(サ) 他施設との連携事業

市の社会教育施設などと連携して、より効果的な事業展開を図ることにより、講座への市民の参加や利用を促進する。

(シ) まなびCAN・インターネット塾事業

まなびCANで開催した講座の概要を、ホームページ上で公開し、市民の多様な学習意欲に応える。

ウ 市民参画促進事業

生涯学習スタッフ養成講座（生涯学習コーディネーター養成講座）

香川大学等と連携した講座を開催し、地域の生涯学習を推進するコミュニティセンター職員等のスキルアップを図るとともに、生涯学習関連施設において、生涯学習を推進・援助するスタッフ（人材）の養成に努める。

主催講座等の延べ回数

年度	元	2	3	4	5
回数（回）	302	211	218	274	254

(5) かがわ電子自治体システム

市民の学習活動を支援するため、県内自治体が共同利用するかがわ電子自治体システムを活用し、インターネットを通じた施設の予約や空き状況照会ができるサービスを提供する。

(6) コミュニティセンター生涯学習事業

ア コミュニティセンター講座等

地域住民の多様化する学習要求に応えるため、コミュニティセンター等の各種講座を開設し、「地域の特色ある学習活動」を推進するほか、地域における生涯学習を推進する人材育成のため、生涯学習コーディネーター養成講座を開設するなど、地域住民の自主活動の促進を図り、生活課題や地域課題を解決する場として学習機会の提供・充実に努める。

また、子供たちに豊かな体験学習や地域との交流を深めるための各種講座を開催する。特に、「まなびの場づくり」事業については、当初、いわゆる5教科に係る講座に限定していたが、地域からの意見等も踏まえ、ふるさとの史跡探訪や地域の自然の調査・観察など、各コミュニティセンターで地域の実情に合わせた講座を柔軟に実施する。

イ 現代的課題への対応

地域における青少年健全育成や学習活動を通して世代間交流の促進に努めるほか、環境問題をはじめ、人権学習、家庭教育、ボランティア等現代的課題について、各コミュニティセンターで積極的に取り組む。

ウ ブロック学習圏での活動

市内7圏域のブロック学習圏を設定し、コミュニティセンター相互の連携と職員相互のコミュニケーションを図るとともに、ブロック会を開催して生涯学習センター等との連絡やブロックごとの講座開設、施設の運営上の諸問題解決などに取り組む。

9 人権教育

高松市人権教育・啓発に関する基本指針、第3期高松市教育振興基本計画を踏まえ、人権尊重の精神に徹し、同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に積極的に取り組む意欲と実践力をもった人間を育成するため、人権教育を推進する。

(1) 学校人権教育の推進

ア 研究と研修の充実

(ア) 現職教育推進支援事業

各園・学校での授業や取組、教職員の幼児児童生徒、保護者等への関わりなどについて、指導主事等が訪問し、指導・助言を行う。オンライン会議システムを活用して、自主的に学ぶ意欲をもつ教職員が学べる場を創出する。各種人権・同和教育研究大会の報告原稿についての指導・助言を行う。

(イ) 人権教育教職員研修会の開催

こども園、幼稚園、小・中学校、高等学校の教職員の人権尊重意識の向上を図り、人権についての正しい知的理解と豊かな人権感覚を身に付け、幼児児童生徒への関わりを振り返るとともに、意欲的に人権教育に取り組み、差別解消への実践力を養うために研修会を行う。

(ウ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ2024」の開催

広く市民の人権意識の高揚を図るため、幼児児童生徒・保護者・企業・地域コミュニティ等による人権に関する発表、人形劇・作文朗読、コンサート及び講演などを内容とする「スマイルフェスティバルinたかまつ2024」を開催する。

(エ) 「強めよう絆」月間の実施

いじめのない学校づくりを行うことを目的に、幼児児童生徒のよりよい人間関係づくりを促進するとともに、保護者や地域にも取組を発信し、学校への信頼を高めるために、高松市立の小・中学校の取組として、「強めよう絆」月間を各学校の事情に応じて設定する。

(オ) 人権・同和教育研究会等への助成

教職員の人権意識の高揚と実践への意欲向上を目的として、学校（園）における人権・同和教育研究会組織の活動に対して補助する。

(カ) 全国人権・同和教育研究大会等への参加助成

各地域や学校（園）の実践報告から、参加教職員の人権感覚を高め、実践に生かすことを目的として、各種人権・同和教育研究大会への参加に対して補助する。

イ 人権教育の深化・拡充のための学習資料等の作成

(ア) 人権問題学習資料の作成事業

人権教育・啓発の充実のために、市民のための人権問題学習資料「たかまつ人権ナビ」を作成し、高松市内小・中学校保護者に配布するとともに、市民講座等の各種研修会で活用する。

(イ) 「いじめの未然防止に向けて」啓発資料の活用

いじめ問題の解決と未然防止のために、人権教育を柱とした取組を推進することを目的に、学校（園）で活用できる啓発リーフレットとして作成した、「いじめの未然防止に向けて（高松市教育委員会）」を、各種教職員研修会等で活用する。

(ウ) 「超入門 先生のためのLGBT」「先生のためのLGBT」「生徒のためのLGBT」の活用

教職員一人一人が多様な性について正しく理解したうえで、幼児児童生徒の不安や悩みをしっかりと受け止め、きめ細やかに対応していくことができるように「超入門 先生のためのLGBT」（リーフレット）、「先生のためのLGBT」「生徒のためのLGBT」（DVD）を、各種教職員研修会で活用する。

(エ) 人権学習パネル展の開催

園・学校での人権学習の成果を紹介することで、市民の人権意識の高揚と様々な人権問題の解決に向けて実践する意欲を高めることを目的として、人権学習パネル展を人権作品展や各種人権イベント等において開催する。

(オ) ホームページの充実

「強めよう絆」月間での特色ある取組や、人権啓発DVDの貸出し、書籍・資料等の紹介などを行う。

ウ 地域における教育活動の充実

(ア) 子ども学級の開設

文化センターにおいて、子ども会の申請により小・中学校教職員を指導者として、基礎学力の定着を図るための子ども学級を実施する。

(イ) 教育相談事業の実施

文化センターにおいて、児童生徒及びその保護者を対象に進路・進学等の相談を実施する。

(ウ) 社会教育指導員の配置

幼児児童生徒の学習及び生活支援等を行うために、各文化センターに、社会教育指導員（会計年度任用職員）を1名ずつ、計6名配置する。

(エ) 学習支援ボランティア事業

大学生のボランティアによる学習支援により、学力向上及び進学・学習意欲の高揚を図ることを目的として実施する。

(2) 社会人権教育の推進

ア 人権教育活動の積極的推進

(ア) 人権教育市民講座の開催

コミュニティセンター等での人権に関する講座を開催し、社会教育指導員（会計年度任用職員）の派遣、講師の選定・協力等を行う。

(イ) 人権教育研修事業の開催

子供に対する人権教育をより効果あるものとするために、保護者啓発として、市立こども園、幼稚園・小学校・中学校・高松第一高等学校において単位PTA会員、保護者等を対象に人権に関する講演会等を開催する。

(ウ) 社会教育関係団体等における人権教育の促進

集団生活を通じて自主性、協調性を養い、人権尊重の精神を身に付け、心身ともに健全な子供を育成することを目的として、子ども会の活動に対して補助する。

(エ) 各種人権・同和教育研究大会等への参加助成

人権問題への理解を深め、問題の解決を図るため、社会教育団体等が全国人権・同和教育研究大会等の参加に必要な経費を補助する。

(オ) 社会教育指導員の配置

人権課題解決のための各種研修の充実を図るため、社会教育指導員（会計年度任用職員）を本課に1名配置する。

イ 人権尊重都市たかまつ市民会議への協力

(ア) 「人権だより」の発行

(イ) 「人権・同和教育研修会」の開催

(ウ) 「人権作品展」の開催

(エ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ2024」の開催

ウ 人権教育資料の作成

(ア) 「広報高松」に人権についての内容を掲載

(イ) 市民のための人権問題学習資料「たかまつ人権ナビ」の作成と活用

エ 人権教育図書・視聴覚教材の購入・整備と活用

(ア) 人権教育関係資料及び図書の購入・整備と活用

(イ) 人権教育DVDの購入・整備と活用

オ 地域における教育活動の充実

地域住民の文化的営みを促進するとともに、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図ることを目的に、各文化センターで実施する。

(ゲ) 社会教育学級の実施

地域住民の教養を高め、技能の取得も可能な各種講座を実施する。

(イ) ふれあい教室の実施

ボランティア活動、三世代交流、地域交流（行事）を主とした、様々な体験・交流の機会を提供する教室等を実施する。

10 図書館

本市の図書館は、中央図書館(瓦町サテライトを含む。)と地域館(夢みらい・牟礼・香川・国分寺図書館)の計5館でネットワークを構築するとともに、移動図書館車3台の巡回及び46図書館分室の運用により、全市域的な図書館サービスの提供に努めている。また、インターネットなどによる蔵書予約システムやレファレンスデータベースを有する図書館情報システムを稼働している。さらに、地域の課題解決支援の一環として、「子育て支援コーナー」「ビジネス支援コーナー」を設置しているほか、図書館外施設での予約図書の取次ぎや返却サービスを実施し、利用者の利便性の向上を図っている。令和4年3月からは、インターネットを通じて、パソコン、タブレット、スマートフォン等で図書の貸出し・返却を行う、電子図書館サービスを開始するなど、非来館型サービスの充実を図っている。

今後とも、より利用しやすく親しみやすい図書館となるよう、資料の充実を図るとともに、読書推進につながる諸行事やブックスタート事業の実施、各種広報活動を行うなど、市民の生涯学習の拠点としての役割を担うことができるよう図書館サービスの向上に努める。

(1) 施設の概要

ア サンクリスタル高松（中央図書館、菊池寛記念館、歴史資料館の3館複合施設）

(ア) 所在地 高松市昭和町一丁目2番20号

(イ) 敷地面積 3,921.31㎡（平面駐車場面積は除く。）

(ウ) 建築面積 2,491.82㎡

(エ) 延床面積 11,330.24㎡

(オ) 構造 鉄筋コンクリート造 地下2階 地上4階建

(カ) 工期 着工 平成2年9月26日 竣工 平成4年3月19日

(キ) 総事業費 52億3,317万2,000円

（内訳） 建築本体工事費 42億4,772万円

用地費 (1,913.08㎡) 6億2,700万円

家具等工事費 2億383万7,000円

その他 1億5,461万5,000円

(ク) 平面駐車場整備事業費(平成7年度) 5億2,691万円

（内訳） 工事費 4,332万2,000円

用地費 (858.53㎡) 4億8,358万8,000円

(ク) 主要施設 4F 歴史資料館、歴史資料館事務室

(複合施設) 3F 菊池寛記念館、視聴覚ホール、集会室、菊池寛事務室

2F 中央図書館(開架・閲覧コーナー、AVコーナー、図書館事務室、館長室)

1F エントランスホール、図書館(開架・閲覧コーナー、視覚障害者サービス室、対面朗読室、書庫、喫茶、授乳室)

B 1	閉架書庫
B 2	閉架書庫、機械室、倉庫、その他
駐車スペース	立体駐車場 普通車60台、障害者・妊婦用2台、自転車約200台 平面駐車場 普通車29台（大型バス1台駐車可）

イ 中央図書館

- (ア) 所在地 高松市昭和町一丁目2番20号（サンクリスタル高松内）
- (イ) 開館年月日 平成4年11月3日
- (ウ) 床面積 8,718㎡（視聴覚ホール施設580.12㎡含む）
- (エ) 席数 148席（児童 48席、一般 60席、参考 40席（うち自習可能席 46席））
- (オ) 資料収蔵能力 約60万冊（開架 15万冊、閉架 45万冊）

（瓦町サテライト）

- (ア) 所在地 高松市常磐町一丁目3番地1（瓦町FLAG 8階）
- (イ) 開設年月日 平成27年10月21日
- (ウ) 床面積 216.97㎡
- (エ) 資料収蔵能力 約8千冊（開架 8千冊）

ウ 夢みらい図書館

- (ア) 所在地 高松市松島町一丁目15番1号（たかまつミライエ 2階）
- (イ) 開館年月日 平成28年11月23日
- (ウ) 床面積 791.06㎡
- (エ) 席数 70席（うち児童席28席）
- (オ) 資料収蔵能力 約8万冊（開架 8万冊）

エ 牟礼図書館

- (ア) 所在地 高松市牟礼町牟礼130番地2
- (イ) 開館年月日 昭和56年6月2日
- (ウ) 床面積 2059.86㎡（多目的ホール施設1,613.02㎡含む）
- (エ) 席数 78席（うち児童席 26席）
- (オ) 資料収蔵能力 約5万冊（開架 5万冊）

オ 香川図書館

- (ア) 所在地 高松市香川町川東上1865番地13
- (イ) 開館年月日 平成19年4月28日
- (ウ) 床面積 3,055.21㎡（渡り廊下を含む）
- (エ) 席数 68席（うち児童席 34席）
- (オ) 資料収蔵能力 約18万冊（開架 6万冊、閉架 12万冊）

カ 国分寺図書館

- (ア) 所在地 高松市国分寺町新居1298番地
- (イ) 開館年月日 平成元年4月4日
- (ウ) 床面積 800.3㎡
- (エ) 席数 27席（うち児童席 8席）
- (オ) 資料収蔵能力 約8万冊（開架 6万冊、閉架 2万冊）

(2) 図書館の機能

- ア 資料収集・保存機能 国内出版物その他の資料を可能な限り幅広く収集し、保存する。
- イ 情報提供機能 館内でコンピューター等を活用して、豊富な資料・情報を収集・整理・提供するほか、インターネットを通じて蔵書検索及び予約サービスを行う。また、県立図書館等との相互貸借により、資料提供を行う。
- ウ 参考調査機能 レファレンスサービスの充実と高度化を図る。
- エ 視聴覚センターとしての機能 視聴覚資料・機器の整備を図る。
- オ 読書普及活動機能 図書館活動や読書の重要性についての広報・啓発を行う。
- カ 地域課題対応機能

(ア) 子育て・ビジネス支援コーナーの設置

地域の課題解決支援の一環として、子育て支援コーナーを設置し、蔵書の増加、入替え等により利用促進を図っている。また、創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料及びビジネス支援関連のパンフレット・リーフレット等を1か所に集めた、ビジネス支援コーナーを設置している。

(5年度末累計)

コーナー名	設置年月日	年度末蔵書数(冊)	年間貸出数(冊)
子育て支援コーナー	H20.6.6	2,471	8,107
ビジネス支援コーナー	H21.6.1	595	2,515
りんごの棚(障害者支援コーナー)	H30.3.1	314	841

(イ) ブックスタート事業

健康づくり推進課が実施する4カ月児相談時に、赤ちゃんとその保護者等にブックスタートパック(絵本・ブックリスト等)を贈呈し、その利用方法と効用の説明を行うことにより、保護者等の楽しい子育て参加を促すとともに、読書への動機づけを図り、赤ちゃんと保護者等が図書館を意識し、利用し続ける生涯学習の素地を育むための子育て支援事業を行う。

絵本パック渡し数 2,537セット(4カ月児相談対象者の94.1%)

(ウ) 図書館外施設での予約図書取次事業

市民の方がより利用しやすい便利な図書館を目指し、開館時間内に利用することの困難な方が図書館サービスを受けることができるよう、図書館外施設(ふれあい福祉センター勝賀・仏生山交流センター・生涯学習センター・川島コミュニティセンター)において予約図書等の取次ぎサービスを実施した。

5年度における予約件数の実績

(単位:件)

施設	ふれあい福祉センター勝賀	仏生山交流センター	生涯学習センター	川島コミュニティセンター
予約件数	1,885	3,375	1,648	886

(エ) コープかがわの店頭における返却サービスの実施

平成24年10月1日から、コープかがわの市内7店舗において、図書館資料の返却サービスを開始し、令和5年度においてもサービスを継続した。

5年度における返却件数の実績

(単位:件)

店舗	屋島	一宮	太田	香西	栗林	牟礼	扇町	合計
返却件数	8,993	6,482	26,278	5,988	24,832	10,519	5,257	88,349

(3) 資料の整備状況（令和5年度末累計）

ア 配置別収集状況

(ケ) 図書

(単位：冊)

配置	区分	4年度末	受入		除籍等	5年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	一般	439,701	8,448	306	△ 11,700	436,755
	児童	95,334	1,390	26	△ 1,612	95,138
	郷土資料	23,328	63	251		23,642
	郷土人文庫	4,976	6	679		5,661
	小計	563,339	9907	1,262	△ 13,312	561,196
夢みらい図書館	一般	60,184	2,078	36	△ 2,022	60,276
	児童	25,745	853	18	△ 94	26,522
	郷土資料	988	8	18	△ 3	1,011
	郷土人文庫	85		1	△ 11	75
	小計	87,002	2,939	73	△ 2,130	87,884
牟礼図書館	一般	39,091	1,455	62	△ 1,822	38,786
	児童	14,257	547	20	△ 285	14,539
	郷土資料	2,155	8	36	△ 87	2,112
	郷土人文庫	83		2		85
	小計	55,586	2,010	120	△ 2,194	55,522
香川図書館	一般	116,543	1,982	53	△ 1,642	116,936
	児童	25,385	823	21	△ 361	25,868
	郷土資料	2,095	7	116		2,218
	郷土人文庫	225		4	△ 3	226
	小計	144,248	2,812	194	△ 2,006	145,248
国分寺図書館	一般	49,174	1,528	48	△ 2,963	47,787
	児童	18,170	601	20	△ 917	17,874
	郷土資料	3,160	5	41	△ 129	3,077
	郷土人文庫	86		29		115
	小計	70,590	2,134	138	△ 4,009	68,853
移動図書館 分室	一般	61,220	2,272	50	△ 2,677	60,865
	児童	44,605	779	951	△ 1,907	44,428
	郷土資料	1,426			△ 2	1,424
	郷土人文庫	51			△ 2	49
	小計	107,302	3,051	1,001	△ 4,588	106,766
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	一般	59,117				59,117
	児童	10,512				10,512
	郷土資料	51				51
	郷土人文庫	1				1
	小計	69,681				69,681
計	一般	765,913	17,763	555	△ 22,826	761,405
	児童	223,496	4,993	1,056	△ 5,176	224,369
	郷土資料	33,152	91	462	△ 221	33,484
	郷土人文庫	5,506	6	715	△ 16	6,211
総計		1,028,067	22,853	2,788	△ 28,239	1,025,469

※ 瓦町サテライト 5年度末：13,561冊（一般：13,521冊 児童：11冊 郷土資料：16冊 郷土人文庫13冊 中央図書館を含む。）

(イ) 視聴覚資料

(単位：点)

配置	区分	4年度末	受入		除籍等	5年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	CD	24,680	356	8		25,044
	ビデオテープ	7,411			△ 4	7,407
	レーザーディスク	1,592				1,592
	カセットテープ	2,480			△ 1	2,479
	DVD	5,270	209	11	△ 21	5,469
	マイクロフィルム	1,368	2			1,370
	CD-ROM等	71				71
	小計	42,872	567	19	△ 26	43,432
夢みらい 図書館	CD	663	2	11	△ 2	674
	カセットテープ					
	DVD	335	41			376
	CD-ROM等					
	小計	998	43	11	△ 2	1,050
牟礼図書館	CD	2,760	70		△ 2	2,828
	ビデオテープ					
	カセットテープ	17				17
	DVD	48			△ 3	45
	CD-ROM等	11				11
	小計	2,836	70		△ 5	2,901
香川図書館	CD	3,351	89	1	△ 32	3,409
	ビデオテープ	2				2
	カセットテープ	136				136
	DVD	88		1		89
	小計	3,577	89	2	△ 32	3,636
国分寺図書館	CD	4,991	73		△ 33	5,031
	ビデオテープ	1				1
	DVD	81		2		83
	小計	5,073	73	2	△ 33	5,115
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	CD	1,104				1,104
	カセットテープ	166				166
	DVD	19				19
	CD-ROM等	7				7
	小計	1,296				1,296
計	CD	36,445	590	20	△ 69	36,986
	ビデオテープ	7,414			△ 4	7,410
	レーザーディスク	1,592				1,592
	カセットテープ	2,633			△ 1	2,632
	DVD	5,822	250	14	△ 24	6,062
	マイクロフィルム	1,368	2			1,370
	CD-ROM等	82				82
	総計	55,356	842	34	△ 98	56,134

(ウ) 絵本・紙芝居等

(単位:冊・点)

配置	区分	4年度末	受入		除籍等	5年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	絵本	50,622	958	30	△ 2,050	49,560
	紙芝居	3,591	47		△ 116	3,522
	コミック	5,121			△ 10	5,111
	小計	59,334	1,005	30	△ 2,176	58,193
夢みらい 図書館	絵本	21,031	711	7	△ 34	21,715
	紙芝居	1,298	44		△ 2	1,340
	コミック	2			△ 1	1
	小計	22,331	755	7	△ 37	23,056
牟礼図書館	絵本	8,395	347	27		8,769
	紙芝居	568	25	1	△ 18	576
	コミック	1,439		40	△ 28	1,451
	小計	10,402	372	68	△ 46	10,796
香川図書館	絵本	18,736	554		△ 869	18,421
	紙芝居	1,806	34	22	△ 262	1,600
	コミック	2,814	4	45	△ 127	2,736
	小計	23,356	592	67	△ 1,258	22,757
国分寺図書館	絵本	11,398	361	6	△ 461	11,304
	紙芝居	1,082	15	1	△ 53	1,045
	コミック	2,189			△ 136	2,053
	小計	14,669	376	7	△ 650	14,402
移動図書館 分室	絵本	30,485	363	950	△ 703	31,095
	紙芝居	2,528	57		△ 18	2,567
	コミック	152				152
	小計	33,165	420	950	△ 721	33,814
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	絵本	4,190				4,190
	紙芝居	755				755
	コミック	524				524
	小計	5,469				5,469
計	絵本	140,667	3,294	1,020	△ 4,117	140,864
	紙芝居	10,873	222	24	△ 469	10,650
	コミック	11,717	4	85	△ 302	11,504
総計		163,257	3,520	1,129	△ 4,888	163,018

※瓦町サテライト 5年度末：絵本919冊（中央図書館を含む。）

イ 分類別収集状況

(単位：冊・点)

配置 分類	中央図書館				夢みらい図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫
総記	18,049	2,338	1,407	201	1,437	501	16	
哲学	18,204	1,363	737	172	1,987	407	44	1
歴史	39,527	7,682	5,576	392	4,870	2,002	378	1
社会	74,672	6,372	8,237	557	7,082	1,893	181	
自然	28,028	13,464	1,299	205	4,925	3,904	50	1
技術	36,106	4,770	1,834	148	6,828	1,299	88	
産業	18,980	2,480	2,262	58	2,189	800	60	
芸術	45,843	6,959	1,648	412	4,983	1,893	97	16
言語	8,149	1,913	181	35	966	574	23	
文学	146,686	46,030	461	3,481	24,958	12,878	74	56
洋書	2,511	1,758			51	371		
その他		9						
絵本		49,560				21,715		
紙芝居		3,522				1,340		
コミック	5,111				1			
計	441,866	148,220	23,642	5,661	60,277	49,577	1,011	75
館合計	619,389				110,940			

配置 分類	牟礼図書館				香川図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫
総記	979	316	63		2,494	648	67	7
哲学	1,447	314	83	3	4,539	604	70	13
歴史	3,202	1,119	487	3	9,690	1,989	1,104	12
社会	4,274	999	508	1	16,377	2,312	440	12
自然	2,855	1,869	132	2	9,934	3,687	84	6
技術	4,806	758	166		13,518	1,464	135	2
産業	1,244	416	193		4,138	933	95	
芸術	3,065	1,001	244	17	10,679	1,861	142	12
言語	495	315	33		1,657	585	24	2
文学	16,409	7,397	203	59	43,821	11,710	57	160
洋書	1	35			89	75		
その他	9							
絵本		8,769				18,421		
紙芝居		576				1,600		
コミック	1,451				2,736			
計	40,237	23,884	2,112	85	119,672	45,889	2,218	226
館合計	66,318				168,005			

配置 分類	国分寺図書館				移動図書館・分室				全施設 合計	構成比 (%)
	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫		
総記	1,590	314	205		501	657	70		31,860	2.7
哲学	2,109	361	170	3	1,329	821	7		34,788	2.9
歴史	4,240	1,445	1,034	8	2,440	3,291	663	4	91,159	7.7
社会	5,311	1,359	697	4	3,042	1,385	254	1	135,970	11.4
自然	3,852	2,666	132	5	3,538	4,910	177		85,725	7.2
技術	4,543	1,007	166		12,190	1,668	27		91,523	7.7
産業	1,664	620	193		1,662	793	11		38,791	3.3
芸術	4,699	1,178	244	5	2,998	3,177	132		91,305	7.7
言語	733	433	33	2	487	673			17,313	1.5
文学	19,046	8,466	203	88	32,655	27,050	83	44	402,075	33.8
洋書		23				3			4,917	0.4
その他		2			23				43	0.0
絵本		11,304				31,095			140,864	11.8
紙芝居		1,045				2,567			10,650	0.9
コミック	2,053				152				11,504	1.0
計	49,840	30,223	3,077	115	61,017	78,090	1,424	49	1,188,487	100.0
館合計	83,255				140,580					

(4) 高松市電子図書館コンテンツ一覧 (令和5年度末)

ア ジャンル別点数

種別	ジャンル別	点数
一般図書	0 総記	79
	1 哲学	111
	2 歴史	190
	3 社会科学	194
	4 自然科学	164
	5 技術・工学・工業	224
	6 産業	67
	7 芸術・美術	167
	8 言語	139
	9 文学	792
	児童図書	746
	音楽・音声	62
	合計	2,935

イ タイプ別の点数

タイプ別	説明	点数
リフロー	文章を中心としたタイプ。文字の大きさ変更や縦書き⇄横書き変更可のもの、音声読み上げ機能付きのものもある。	1,539
フィックス	紙の本と同じレイアウト固定型。拡大した場合は一部分しか表示されない。	1,334
リッチコンテンツ	アニメーションや3Dの表示があるコンテンツ。	24
音声コンテンツ	音声が再生するコンテンツ。オーディオブックなど。	38
	合計	2,935

(5) 資料の利用状況 (令和5年度末累計)

ア 館外貸出

(単位：冊・点)

館別	区分	一般書	児童書	AV	計	備考
中央図書館		491,743	274,554	70,322	836,619	開館日数 295 日 (一日平均 2,836)
瓦町サテライト		80,438	11,711	2,398	94,547	開館日数 358 日 (一日平均 311)
夢みらい図書館		172,268	244,550	11,155	427,973	開館日数 304 日 (一日平均 1,408)
牟礼図書館		128,222	94,921	8,540	231,683	開館日数 296 日 (一日平均 783)
香川図書館		170,879	128,455	11,998	311,332	開館日数 296 日 (一日平均 1,052)
国分寺図書館		143,488	125,091	8,740	277,319	開館日数 296 日 (一日平均 937)
移動図書館		43,140	48,199	—	91,339	85 ステーション (直島町 2 ステーションを含む)
分室		10,928	20,537	—	31,465	46 分室
小計		1,241,106	948,018	113,153	2,302,277	
電子図書館		7,324	2,048	145	9,517	開館日数 366 日 (1 日平均 26)
合計		1,248,430	950,066	113,298	2,311,794	

イ AV館内利用 (中央図書館)

(単位：件)

ビデオテープ	CD	DVD	計
481	202	1,530	2,213

ウ 利用者登録 (令和5年度末累計) 321,456人

エ レファレンス (利用者からの本・読書に関する相談等)

(単位：件)

館別	区分	資料の所蔵調査	事実調査	読書相談	計
中央図書館		6,196	108	114	6,418
瓦町サテライト		170	10		180
夢みらい図書館		2,504	142	54	2,700
牟礼図書館		1,162		3	1,165
香川図書館		1,540	27	104	1,671
国分寺図書館		1,099	71	28	1,198
計		12,671	358	303	13,332

オ 予約数 (インターネット等による蔵書予約及び未所蔵のリクエストへの対応件数)

(単位：件)

館別	区分	一般		児童		計
		所蔵	購入	所蔵	購入	
中央図書館		92,444	850	16,207	35	109,536
瓦町サテライト		34,404	93	6,128		40,625
夢みらい図書館		43,939	51	21,040	11	65,041
牟礼図書館		26,605	54	4,763	1	31,423
香川図書館		27,005	115	9,046	9	36,175
国分寺図書館		29,970	62	9,399	3	39,434
移動図書館		3,942	68	549	5	4,564
電子図書館		1,250		114	0	1,364
計		259,559	1,293	67,246	64	328,162

カ 障害者サービス

郵送貸出		対面朗読
件数 (件)	貸出点数 (点)	件数 (件)
234	459	7

キ コピーサービス

(単位：枚)

種別 館別	電子コピー (所蔵資料)	マイクロフィルムコピー (マイクロフィルム化した新聞資料)
中央図書館	14,377	667
夢みらい図書館	549	—
牟礼図書館	245	—
香川図書館	904	—
国分寺図書館	252	—
計	16,327	667

ク 相互貸借件数

(単位：件)

貸出	借受			
	国立国会図書館	県立図書館	その他	計
1,206	0	187	257	444

ケ 貸出し冊数の推移

(単位：冊・点)

年度 区分	元	2	3	4	5
中央図書館	1,040,053	920,338	985,961	889,501	836,619
瓦町サテライト	98,995	85,429	103,341	94,862	94,547
夢みらい図書館	462,154	417,780	339,833	426,148	427,973
牟礼図書館	284,695	262,391	272,463	246,405	231,683
香川図書館	390,619	343,946	361,814	327,697	311,332
国分寺図書館	343,252	297,993	309,729	289,779	277,319
移動図書館	121,689	97,719	107,039	99,657	91,339
分室	31,653	27,143	24,932	31,661	31,465
電子図書館			1,111	10,688	9,517
計	2,773,110	2,452,739	2,506,223	2,416,398	2,311,794

※ 電子図書館3年度の数字はR4.3.24～4.3.31分である。

(6) 令和5年度読書推進行事

ア 子ども読書まつり

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
第18回 子ども読書 まつり	11/5	1,973人	絵本作家ワークショップ、おはなし会、点字体験コーナー、ワークショップ(行灯づくり、伝承手づくりおもちゃあそび)、中学生ビブリオバトル、読書感想画及び調べる学習コンクール作品展、読書とバリアフリー(展示)、メッセージD Eモザイクアート、段ボールであそぼう!等	サンクリスタル 高松

イ 中央図書館

(ア) 子供関連事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
こどもの 読書週間 事業	4/30	38人	中国語・英語・フランス語のおはなし会	おはなしのへや
	4/22～	79人	「おたのしみブック」をどうぞ	児童コーナー
	5/5	15人	つくってあそぼう！「いろいろうさぎ」	児童コーナー
子ども読書 まつり関連 事業	7/29・30	13人	読書感想画ワークショップ（全2回）	第1集会室
	9/8～9/15	471人	「読書感想画」作品募集	—
図書館を使 った調べる 学習コンク ール	7/23・8/17	11人	調べる学習コンクール相談会	児童コーナー
	7/28	6人	第12回「高松市 図書館を使った調べる学習コンクール」体験講座「減らそう！食品ロス～今日から取り組むスマート・フードライフ～」	第1集会室
	9/8～9/15	34人	第12回「高松市 図書館を使った調べる学習コンクール」作品募集	—
児童行事 (主催)	7/10	28人	よみきかせたい Jrおはなし会	おはなしのへや
	8/6	53人	夏のおたのしみ会	視聴覚ホール
	12/17	31人	冬のおたのしみ会	
	1/7	53人	新春かるた大会(菊池寛記念館と共催)	
	毎月1回 (第4火)	毎回 6人～	にこにこおはなしひろば ～読み聞かせ・ブックトーク等～	おはなしのへや
児童行事 (ボランテ ィアによる もの)	毎月1回 (第1水)	毎回 6人	ゆりかごおはなし会～読み聞かせ・手遊び等～	おはなしのへや
	毎月1回 (第1土)	毎回 10人	ひよこの学校～読み聞かせ・紙芝居等～	
	毎月1回 (第1土)	毎回 10人	なかよしかみしばい～紙芝居～	
	毎月1回 (第2土)	毎回 10人	おはなしのかけはし～おはなし・手遊び等～	
	毎月1回 (第2木)	毎回 7人	えいごあそび ～英語の手遊びや体遊び、読み聞かせ～	
	毎月1回 (第3火)	毎回 7人	えいごのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ～	
	毎月1回 (第3木)	毎回 6人	わらべうたであそぼう ～わらべうた・絵本の読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第3土)	毎回 10人	コットンツリーのへや ～ペープサート・絵本の読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第3土)	毎回 10人	本さんこんにちは～読み聞かせ・手遊び等～	
	毎月1回 (第3日)	毎回 10人	えほんくらぶのおはなし会 ～大人も子どもも楽しめる読み聞かせ～	

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
児童行事 (ボランティアによるもの)	毎月1回 (第4土)	毎回 10人	伝々虫のおはなし会～読み聞かせ・手遊び～	おはなしのへや
	毎月1回 (第4日)	毎回 10人	かずこさんのおはなし会 ～村山籌子に関する絵本、紙芝居の読み聞かせ～	
	7/16	15人	高松大学読み聞かせ隊おはなし会 ～読み聞かせ・手遊び～	

(イ) 研修・講座等養成事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ボランティア 養成講座	8/31	64人	図書館ボランティア養成講座「絵が物語る世界～ 絵本をじっくり読みましょう～」 講師：藤原 まゆみ氏 (香川短期大学附属図書館司書・絵本専門士)	視聴覚ホール
	2/11	33人	図書館ボランティア養成講座「～魅力あるおはな し会のレシピ～」 講師：轟 あさ子氏 (絵本専門士)	第1集会室
	2/29	50人	図書館ボランティア養成講座「すべての子どもた ちに届ける おはなしの世界」 講師：安川 和子氏 隈川 裕未氏 (香川県立視覚支援学校教諭)	視聴覚ホール
	3/9	38人	図書館ボランティア養成講座・菊池寛記念館文芸 講座 (共催)「フェミニズム作家としての菊池寛 ～「新女人粧」を読む～」 講師：田鎖 数馬氏 (高知大学人文社会学部教授)	視聴覚ホール
	3/10	32人	ブックスタートボランティア研修	第1集会室
キッズボラン ティアの育成	4/9	4人	第2回中央図書館よみきかせたい Jr13期生・国分 寺図書館キッズ読み聞かせ隊12期生養成講座 ※高松大学との連携事業	第1集会室
	3/30	5人	第1回中央図書館よみきかせたい Jr14期生・国分 寺図書館キッズ読み聞かせ隊13期生養成講座 ※高松大学との連携事業	第1集会室

(ウ) 子育て支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
子育て支援コーナー	年間	— (常設)	子育てに関する本や子育て支援施設の資料等のほか、おはなし会、保育所のイベント情報などを1か所に集め、子育て世代に役立つ情報を提供	1階フロア

(エ) ビジネス支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ビジネス支援コーナー	年間	— (常設)	創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料の設置や関係機関のパンフレット等を集約してビジネスに関する講座等の情報を提供	2階フロア

(オ) 障害者サービス事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
障害者支援コーナー	常設	—	あらゆる障害に応じた図書の選定により、障害に対する正しい理解を進めていくための情報を提供	1階フロア
視覚障害者サービス室の運営	随時	—	障害者サービスの充実を図り、利用を促進	1階視覚障害者サービス室
対面朗読事業	随時	7回 20人	視覚障害者への対面朗読	第2集会室
出張おはなし会	5/18 7/6 10/12 12/21 2/8	3人	県立視覚支援学校への出張おはなし会	県立視覚支援学校

(カ) 中学・高校生読書活動支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
中学生ビブリオバトル	11/3	7人	読書離れが進む傾向にある中学生の読書活動を推進するため、中学生による知的書評合戦「ビブリオバトル2023 高松の陣」	サンクリスタル高松（中央図書館）
ヤングアダルトコーナー	年間	— (常設)	読書離れが進む傾向にある中学生・高校生の読書活動を支援するため、館内にヤングアダルト向け図書を配置したコーナーを設置	児童コーナー

(キ) 成人向け図書館関連事業

項目	区分	期日	内容	場所
成人向け読書活動支援事業	継続	9/24	英語で楽しむ大人のための朗読会	視聴覚ホール
放送大学	継続	6/10 7/1 9/30 11/11	放送大学香川学習センターサンクリスタル講演会 地域に開かれた大学として市民を対象とした講演会の開催 ※放送大学香川学習センターとの共催事業	第1集会室

(ク) その他事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
市政出前ふれあいトーク (本のソムリエ)	6/8ほか 4回	約150人	図書館司書によるレクチャーを基本に、図書館を知り、本に親んでもらうため、本のソムリエ(本の専門知識を持った職員)を概ね10名以上の参加が見込まれる団体・グループの会合に派遣	コミュニティセンター等
出張おはなし会	5/30 ほか 28回	約500人	放課後児童クラブなどの団体の依頼に基づき、施設へ出向いて出張おはなし会を実施	放課後児童クラブほか
こんにちは！ 図書館です！ ～男木出張サービス～	5/17 ほか6回	毎回 約10人	地理的状況により図書館への来館が困難な子供たちに、本に親しむきっかけを提供するため、男木保育所及び男木小学校において読み聞かせや読書相談等を行う。併せて男木コミュニティセンターへの資料配本を行う。	男木保育所 及び 男木小学校
視聴覚ホール 活用事業	9/24	41人	英語で楽しむ大人のための朗読会	視聴覚ホール
その他講座	11/19	15人	墨文字年賀状講座 講師:穴田 豊久氏	第1集会室
	1/4～	176人	ひいてみられよ「本みくじ」 ～体験型の本の紹介～	1階フロア
	3/16	22人	図書館 DE ボードゲーム！？	視聴覚ホール
閉架書庫見学会	6/19 2/18	15人 23人	閉架書庫の見学、資料の探し方講座など	閉架書庫等
館内展示	通年	—	2カ月毎にテーマを設定して展示	2階展示コーナー
サンクリスタル学習	通年	30校 2,352名	サンクリスタル高松内の歴史資料館・中央図書館・菊池寛記念館の見学を通じて、市内の小学生の社会科郷土学習・図書館学習に役立てた。	サンクリスタル高松
雑誌スポンサー制度	通年	—	民間事業者等に図書館が所蔵している雑誌の購入費用を負担してもらいかわりに、雑誌の最新号カバーに、スポンサーの名称と広告を掲載する。 雑誌スポンサー数：2社(6年3月31日現在)	—
読書通帳	通年	—	子供たちの読書の意欲を高めるとともに図書館の利用を促すため、読書通帳を配布した。30冊で満期。満期になった通帳をカウンターで提示すれば、特製シールを贈呈 シール贈呈数：94枚：通帳1,821枚	—

ウ 夢みらい図書館

(ア) 児童行事 (定例おはなし会)

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	毎月1回 (第1金)	毎回 約10人	ゆめみ・あかちゃんおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、わらべうた等～	対面朗読室
ボランティア による活動	毎月1回 (第1土)	毎回 約10人	アクセントのおはなし会 ～手遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～	
	偶数月1回 (第1日)	毎回 約20人	さぬき語りの会のおはなし会 ～語り、読み聞かせ等～	
	年3回	毎回 約20人	大人のためののおはなし会 ～小学3年生以上を対象に民話等の読み聞かせ会～	
	毎月1回 (第1日)	毎回 約10人	えいごのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ等～	
	毎月2回 (第2日・ 第4金)	毎回 約20人	ウイングのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～	
	毎月1回 (第2月)	毎回 約10人	ゆりかごおはなし会 ～わらべうた、読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第4月)	毎回 約10人	伝々虫のおはなし会 ～読み聞かせ、わらべうた等～	

(イ) 児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	5/5 11/23	59人 113人	「星空おはなし会」 プラネタリウムで、星座に関する物語の読み聞かせや物語に出てきた星座の紹介	たかまつミライエ プラネタリウム
	7/28	51人	よるのゆめみおはなし会 (図書館閉館後の閲覧室で) 読み聞かせ、紙芝居、手遊び、影絵劇など	閲覧室
	7/23	—	「夏休み調べる学習応援講座 こん虫ってなに？」中止	たかまつミライエ 多目的室
	12/22	71人	ゆめみクリスマス会 大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターの上演等	たかまつミライエ 多目的室
	1/8	8人	新春ゆめみかるた大会	対面朗読室

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	1/8	9人	ぬいぐるみおとまり会 ぬいぐるみと一緒に読み聞かせを楽しんだ後、ぬいぐるみを図書館にお泊りさせ、その様子の写真をプレゼントするとともにお薦め本を貸し出した。	対面朗読室
	1/4 1/6	129人	ゆめみ新春福袋 0歳から小学校高学年向けの5種類の福袋に図書館職員お薦めの絵本を袋に詰め貸し出した。	閲覧室

(ウ) 研修・講座等養成事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
こども司書養成講座	4～10月 計8回	6人	図書館業務等の体験学習 (対象:小学5～6年生)	対面朗読室等

(エ) その他事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
展示	4/12～ 5/8	—	「星空へ行こう！」展	閲覧室
	5/10～ 6/5	—	「G7香川・高松都市大臣会合」展①	
	6/7～ 6/30	—	「男女共同参画週間」展	
	7/1～ 7/17	—	「G7香川・高松都市大臣会合」展②	
	7/19～ 8/28	—	「涼を感じる」展	
	8/2～ 8/21	—	「しっぽの森」展	
	8/30～ 9/25	—	「SuMiKa ～棲み処～」展	
	9/27～ 10/26	—	「暮らしを彩るおかし」展	
	10/27～ 11/9	—	「#つながる図書館」展 (香川県立図書館共催)	
	10/28～ 11/30	—	「星座の世界」展	
	12/1～ 12/28	—	「冬を楽しく過ごす」展	
	1/7～ 1/29	—	「うまれたよ！～The Birth～」展	
1/31～ 2/26	—	「京を彩る～雅の世界～」展		

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
展示	2/28～ 3/18	—	「～生誕1250年～空海」展	閲覧室
	3/6～ 5/13	—	「科学道～2023～」展	
	3/20～ 4/22	—	「皆さんの新生活！応援！」展	
こども未来館 学習 (図書館学習)	通年	5校316人 (図書館 学習参加 人数)	こども未来館学習実施校のうち、図書館学習希望校に、夢みらい図書館で体験的な学習の場を提供	閲覧室等
こども未来館 連携事業	6/21 11/15	53人 48人	「ほっこりたいむ おはなしと手遊び」に夢みらい図書館の職員が出向きお話と図書館の紹介	こども未来館子育て支援ゾーン

エ 牟礼図書館

児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	毎月1回 (第3金)	毎回 約5人	子育てホットライン ～はらこどもセンターで絵本の紹介等～	保育所等
	毎月1回 (第2土)	毎回 約10人	おはなしかい「えほんのとびら&英語であそぼう」～読み聞かせ、紙芝居等～	児童図書室
	8/11	3人	調べ学習応援講座・図書館で大けんきゅう	2階講座室
	8/20	24人	夏休み体験学習講座「親子であそぼう！」 ～読み聞かせ、わらべ歌、おもちゃ作り～	
	12/23	約30人	クリスマス会 ～読み聞かせ、紙芝居等～	
ボランティア による活動	毎月1回 (第3土)	毎回 約15人	おはなしひろば「なかよし」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	1階会議室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約15人	おはなしかい「アクセント」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	

オ 香川図書館

(ア) 児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	4/23～ 5/12	—	「図書館だいすき」 図書館や本屋が出てくる本、本の秘密、読書の 楽しさがわかる本を集めて展示貸出	2階児童コーナー
	7/1～7	—	「図書館で七夕を飾ろう」	2階ロビー
	8/6	16人	夏休み親子教室 「われないシャボンだまをつくろう！」	4階集会室
	12/24	54人	クリスマス会	4階集会室
	2/17	46人	子ども映画界	5階視聴覚室
ボランティア による活動	毎月1回 (第2土)	毎回 約6人	おはなしばんび ～読み聞かせ、紙芝居等～	おはなしのへや
	偶数月 (第1土)	毎回 約6人	おはなし紡ぎの会 ～読み聞かせ、わらべうた等～	
	5/17 1/17	40人 38人	川東こども園児へ読み聞かせ (おはなしばんびによる読み聞かせ)	おはなしのへや

カ 国分寺図書館

児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ボランティア による活動	奇数月 1回 (第2土)	毎回 約10人	キッズ読み聞かせ隊おはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	偶数月 1回 (第2土)	毎回 約10人	読み聞かせボランティアおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	毎月1回 (第3土)	毎回 約10人	おはなしぼけっとおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約10人	だんだんだんごのおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	12/17	約90人	クリスマス会	研修展示室

キ 中央図書館 2階展示コーナー 展示内容

4月 「名所をめぐる」展

5・6月 「名所をまわろう」展

7・8月 「ホン・デ・アート～開いて楽しむ名作展～」展

9・10月 「9月・10月の記念日の意味を知る」展

11・12月 「意外とディープな！？金属の世界、覗いてみませんか？」展

1月 「IT'S A ARCHIVE WORLD!～資料でめぐる高松市の五つの時代～」
展

2・3月 「本が泣いている」展

(7) 視聴覚ホール利用状況 67回 (主催：7回 貸館：60回)

(8) 視察・施設見学

ア サンクリスタル学習 30校 児童 2,352人 引率 128人 合計 2,480人

屋島小 屋島東小 牟礼北小 中央小 川島小 三溪小 木太北部小 香南小 川東小 古高松小
木太南小 東植田小 川添小 川岡小 鶴尾小 高松第一小 大野小 多肥小 下笠居小 円座小
国分寺北部小 香西小 檀紙小 弦打小 塩江小 林小 植田小 鬼無小 国分寺南部小
附属高松小

イ こども未来館学習 5校（こども未来館学習を実施した60校のうち図書館学習を選択した小学校数）

児童 297人 引率 19人 合計 316人

中央小、植田小、東植田小、土庄小、花園小

ウ 施設見学

<中央図書館> 高松工芸高校 新番丁小 牟礼北小 牟礼南小 香川短期大学

<牟礼図書館> 牟礼小

<香川図書館> 川東小

<国分寺図書館> 国分寺南部小 国分寺北部小

(9) 体験学習受入

<中央図書館> 古高松中 屋島中 太田中 桜町中 高松第一中 勝賀中

<夢みらい図書館> 太田中 屋島中

<牟礼図書館> 古高松中 庵治中

<香川図書館> 香南中 塩江中 香川第一中

<国分寺図書館> 国分寺中 香東中

(10) 広報関係

<広報紙の発行>

種別 館別	一般向け広報紙	児童向け広報紙
中央図書館	高松市図書館報 (月1回発行)	こどものほんのへや (2カ月1回発行)
夢みらい図書館	—	ゆめみ通信 (3カ月1回発行) こども司書通信 (年2回発行)
牟礼図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ほんのくに (3カ月1回発行)
香川図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ぶくぶくぶっく (3カ月1回発行)
国分寺図書館	読書だより「本だいすき (一般・児童用)」 (3カ月1回発行)	

11 総合教育センター

本市の教育の進展、向上に役立てることを目的として、教育に関する専門的技術的事項についての調査研究や教職員研修等を行うとともに、教育に関する指導・相談、教育関係資料・情報の収集・提供等の諸活動を実施している。平成29年度教育局組織再編により新たに支援係を設置し、従来の不登校対策事業に加え、特別支援教育推進事業を実施し、令和2年度からは、幼児教育係を設置し、本市の公立保育所・こども園・幼稚園の教職員の研修の一元化事業を実施している。また、3年度には、組織機構の見直しによりICT教育推進室を設置し、「GIGAスクール構想」をはじめとしたICT教育推進に係る体制を強化し、事業を推進している。

(1) 設立年月日 昭和57年4月1日

(2) 所在地 高松市末広町5番地

(3) 本年度の事業

教育の今日的課題を踏まえて、調査研究、情報管理、教職員研修、情報モラル等指導支援、不登校対策、特別支援教育の各種事業を展開するとともに、総合教育センターの整備を推進する。

ア 調査研究

市立幼稚園・こども園・保育所及び小・中学校等に委嘱し、確かな学力の育成や、喫緊の教育課題等に関する調査研究を実施する。

イ 情報管理

(ア) 高松市教育情報ネットワークシステム（TENS）等の運用管理及び活用支援

a TENS内の各サーバ及びネットワークの運用管理

b 校務支援システムの運用管理・活用支援

c 市内各学校のホームページの開設・更新支援

d インターネットの教育利用に関する情報提供

e 校務・教育用パソコンの運用管理

f GIGAスクール構想で整備した一人一台端末（GIGA端末）の運用管理・活用支援

(イ) 教育関係図書及び諸資料の収集・管理・情報提供

a 教育に関する資料の収集・保管・貸出し

b 教育に関する情報をホームページで提供

ウ 教職員研修

(ア) 市立幼稚園・こども園・保育所及び小・中学校教職員に対する各種研修会・研修講座の企画・運営・指導

(イ) 要請訪問（初任者、1年経験者、校内研修等）での指導・助言

(ウ) 教育の今日的課題に対応するためのスクールリーダー養成研修

(エ) 令和の日本型学校教育創造（現職教育サポート）事業

エ 情報モラル等指導支援

教職員を対象とした情報モラルに係る研修会の実施

オ 不登校対策

「高松市不登校に関する援助推進委員会」を設置し、本市の不登校対策に関する諮問をするとともに、次の施策を実施する。

(ア) 教育支援センター「新塩屋町 虹の部屋」・「みなみ」の運営・指導

(イ) 不登校を考える会、フレンドシップ事業等の開催

- (ウ) カウンセラーによる教育相談及び訪問支援
- (エ) ICTを活用した不登校児童生徒への学習支援事業の推進
- (オ) 不登校対応マニュアル「高松市不登校Q&A」・「子どもが学校に行きたくないと言ったら」発行
- (カ) いじめや不登校に関する相談電話
- (キ) 不登校対策モデル校事業

カ 特別支援教育の推進

- (ア) 就学指導
- (イ) 特別支援教育推進
- (ウ) 特別支援学級編成
- (エ) 通級指導に係るサテライト教室運営
- (オ) 発達障害等児童生徒サポート事業（アシスト教室）の実施
- (カ) 医療的ケア児支援事業の実施

キ 広報活動

- (ア) 「総合教育センターだより」「総合教育センター要覧」等の発行
- (イ) 調査研究の成果をホームページに掲載
- (ウ) 「研修報告書」等の発刊
- (エ) センターの業務概要をホームページに掲載
- (オ) 「教育フォーラムin高松」の開催

(4) 特別支援教育

ア 小学校・中学校特別支援学級設置の現況

(6.5.1現在 単位：人)

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1	新番丁	9	2			1	1					19	3	29	6
2	亀阜	7	1	1	1					1	1	21	3	30	6
3	栗林	12	2			1	1					34	5	47	8
4	花園	3	1									5	1	8	2
5	高松第一	18	3	1	1							22	4	41	8
6	鶴尾	7	1			1	1					7	1	15	3
7	太田	12	2			4	1					29	4	45	7
8	木太	17	3	1	1							19	3	37	7
9	古高松	8	1	1	1							20	3	29	5
10	屋島	6	1	1	1							7	1	14	3
11	前田	4	1	1	1	1	1					14	2	20	5
12	川添	12	2			2	1					20	3	34	6
13	林	16	2							1	1	30	4	47	7
14	三溪	3	1	1	1							15	2	19	4
15	仏生山	9	2			2	1					19	3	30	6
16	香西	11	2	1	1	1	1					24	3	37	7
17	一宮	15	2	1	1	1	1	1	1			15	2	33	7
18	多肥	12	2	1	1	2	1			1	1	27	5	43	10

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
19	川岡	5	1	1	1	1	1					16	3	23	6
20	円座	15	2	1	1							17	3	33	6
21	檀紙	9	2	1	1							19	3	29	6
22	弦打	10	2			1	1					10	2	21	5
23	鬼無	4	1					1	1			7	1	12	3
24	下笠居	2	1			1	1					8	1	11	3
	(五色台)											3	1	3	1
25	女木														
26	男木											1	1	1	1
27	川島	14	2	1	1	2	1					18	3	35	7
28	十河	10	2			2	1			1	1	12	2	25	6
29	東植田											1	1	1	1
30	植田	4	1					1	1			2	1	7	3
31	中央	3	1	1	1	2	1			1	1	17	3	24	7
32	太田南	10	2							2	1	25	4	37	7
33	木太南	9	2	1	1							18	3	28	6
34	古高松南	11	2			1	1			2	1	24	4	38	8
35	屋島東	1	1	1	1	1	1			1	1	5	1	9	5
36	屋島西	8	1									11	2	19	3
37	木太北部	3	1			2	1					15	2	20	4
38	塩江	1	1							1	1	2	1	4	3
39	牟礼	1	1	1	1	2	1					4	1	8	4
40	牟礼北	11	2			1	1					18	3	30	6
41	牟礼南	2	1									9	2	11	3
42	庵治	4	1							1	1	3	1	8	3
43	庵治第二														
44	大野	10	2									13	2	23	4
45	浅野	4	1			1	1					8	1	13	3
46	川東	5	1									7	1	12	2
47	香南	9	2	2	1							10	2	21	5
48	国分寺北部	5	1	1	1	3	1					18	3	27	6
49	国分寺南部	16	2			2	1	1	1			21	3	40	7
計		367	70	21	20	38	24	4	4	12	10	689	113	1,131	241

No.	中学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1	桜町	4	1									13	2	17	3
2	紫雲	7	1	2	1	2	1					13	2	24	5
3	玉藻	7	1			1	1					9	2	17	4
4	高松第一	7	1									7	1	14	2
5	屋島	5	1									17	3	22	4
6	協和	4	1	1	1	3	1			1	1	13	2	22	6
7	龍雲	9	2			3	1					23	4	35	7
8	勝賀	9	2					1	1			13	2	23	5
9	一宮	3	1							1	1	8	1	12	3
10	香東	4	1			2	1					15	2	21	4
11	下笠居	2	1	1	1							4	1	7	3
	(五色台)											8	1	8	1
12	男木													0	0
13	山田	3	1	1	1	1	1			1	1	14	2	20	6
14	太田	5	1	1	1							12	2	18	4
15	古高松	5	1			1	1					12	2	18	4
16	木太	8	1	1	1	1	1			1	1	10	2	21	6
17	塩江	3	1									4	1	7	2
18	牟礼	5	1			2	1			1	1	5	1	13	4
19	庵治											3	1	3	1
20	香川第一	2	1	2	1							15	3	19	5
21	香南											5	1	5	1
22	国分寺	6	1	1	1							15	2	22	4
計		98	21	10	8	16	9	1	1	5	5	238	40	368	84

イ 教育相談

教育委員会担当指導主事及び特別支援学級担任者が、障害のある幼児児童生徒の適正な就学のための教育相談に応じる。(年14回実施)

ウ 教育支援委員会

教育委員会では、教育上配慮を要する児童生徒の教育的措置及び心身の障害の判定に当たって、教育支援委員会を実施している。特に、心身の障害に当たっては、医学的、心理学的、教育的観点から総合的かつ慎重に行い、適正な就学指導を行う。

職名等	人数(人)
医師	3
学識経験者	3
児童福祉施設等の職員	1
特別支援学校関係者	5

(5) 情報教育の推進

ア 一人一台端末の整備

令和2年度に、GIGAスクール構想に伴う、一人一台端末の整備が完了し、3年度から本格的な運用を行っている。

区分	整備台数	整備内容
小学校	22,899台	児童生徒1人に1台を整備
中学校	10,969台	

イ 電子黒板の整備

授業におけるICT活用を推進するため、電子黒板を整備している。

区分	整備台数	整備内容
小学校	784台	全学年の教室に整備
中学校	346台	

ウ 校内通信ネットワークの整備

(ア) 校務・教育用…市立小中学校の職員室、各教室などでコンピューター及びインターネットを活用するためのネットワーク（TENS）を整備している。

(イ) 児童生徒用…GIGAスクール構想の実現に向け、TENSとは別に、一人一台端末活用のための、校内通信ネットワークを整備している。